

第6次江差町総合計画
(第2期江差町まち・ひと・しごと創生総合戦略)

令和3年度 実施計画

令和4年2月

江 差 町

目次

1	第6次総合計画の概要	1
2	総合計画の構成	1
3	総合計画の期間	2
4	実施計画の構成	2
5	実施計画の公表	2
6	第6次総合計画の施策体系	3
7	重点施策（第2期江差町まち・ひと・しごと創生総合戦略）	4
	ー総合計画本編より抜粋ー	
(1)	江差ブランド製品づくりで仕事をつくる	5
(2)	江差文化体験交流づくりで仕事をつくる	6
(3)	江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる	7
	第6次江差町総合計画（第2期江差町総合戦略） 令和2年度実施計画 [進捗管理シート]	9
	分野別施策(1) 農業	9
	分野別施策(2) 林業	18
	分野別施策(3) 漁業	22
	分野別施策(4) 商工業	27
	分野別施策(5) 雇用創出	33
	分野別施策(6) 観光・江差追分	37
	分野別施策(7) 地域福祉	47
	分野別施策(8) 子ども・子育て支援	51
	分野別施策(9) 高齢者福祉・介護保険	55
	分野別施策(10) 障がい者福祉	62
	分野別施策(11) 健康づくり	66
	分野別施策(12) 地域医療	76
	分野別施策(13) 貧困支援	80
	分野別施策(14) 国民健康保険、後期高齢者医療	83
	分野別施策(15) 学校教育	87
	分野別施策(16) 社会教育	92
	分野別施策(17) コミュニティ	99
	分野別施策(18) 移住・定住・交流	103
	分野別施策(19) 土地利用	109
	分野別施策(20) 住宅・住環境	115
	分野別施策(21) 道路・河川	120
	分野別施策(22) 港湾・漁港	126
	分野別施策(23) 地域公共交通・情報通信	129
	分野別施策(24) 上下水道	134
	分野別施策(25) 環境衛生	138
	分野別施策(26) 自然環境・エネルギー	143
	分野別施策(27) 公園	147
	分野別施策(28) 消防・救急・防災	151
	分野別施策(29) 交通安全・防犯・消費生活	155
	分野別施策(30) 行財政運営・広域連携	158
	分野別施策(31) 広報・広聴・協働	161

1 第6次総合計画の概要

当町の少子高齢化や人口減少は一層進んでおり、地域コミュニティ等における担い手不足など様々な問題はさらに深まっています。

また全国的には、高度情報化による行政サービスの簡素化・効率化、価値観やニーズの多様化に伴う地方創生など、地域の実情を踏まえたまちづくりが求められています。

さらに、平成27年（2015）年の国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals）は、地方自治体の各種計画に最大限反映することが奨励されています。

こうした社会構造の変化に対し、住民との連携・協働を図りながら的確に対応するとともに、地域の人材、資源を活かしたまちづくりを推進していく必要があります。

このような情勢を踏まえ、当町は、「総合計画」を町の最上位計画として位置づけ、向こう10年間のまちづくりの指針として、令和2年度（2020）から令和11年度（2029）までの10年間を計画期間とする「第6次江差町総合計画」を策定しました。

また、総合計画に統合して、人口減少対策と地方創生に特化した「第2期江差町人口ビジョン」「第2期江差町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。第2期人口ビジョンと第2期総合戦略の計画期間は、令和2年度（2020）から令和6年度（2024）までの5年間となっています。

第6次総合計画のまちづくりは、「自分たちごと」を施策推進のキーワードとして、目指すまちの姿を次のように定めました。

「誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり

計画は、定めるだけに終わることなく、その進捗を「自分たちごと」として、江差町と関わる全ての方々と検証し共有しながら、目指すまちの姿の実現に向けて、育てていくこととしています。

2 総合計画の構成

(1) 位置づけ

総合計画は、当町の取り組むまちづくり全分野の方向性を定めるものであり、産業、福祉、教育、都市基盤整備など、多岐にわたる個別の行政計画を統括するものです。

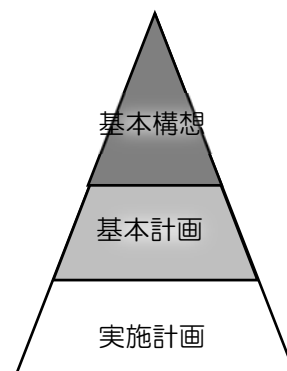
個別の計画との整合性を図りながら、まちづくり全体の方向性や重点とすべき問題など、分野横断的視点をもって当町の今後の政策を定め明らかにします。

(2) 計画の構成

総合計画は、基本構想（長期ビジョン）、基本計画（中期ビジョン）、実施計画（事業）の3層構造にて、当町の事業の目指すところを示すものです。

基本構想は、目指すべきまちづくりの目標と、それを達成するために必要な施策の大綱を示したものです。基本計画は、基本構想で定めたまちづくりの目標の達成のために必要な施策などを示す計画です。実施計画は、基本計画で定めた諸施策を具体化するための事業計画です。

実施計画は、施策の概要や主な事務事業などを記載することで、総合計画で実施する取り組みを具体的に表すとともに、年度ごとに進捗状況を検証・評価して、的確で効果的なPDCAサイクルを確立するものでもあります。



3 総合計画の期間

総合計画の目標年次は令和11年度（2029）とし、基本構想、基本計画、実施計画それぞれの計画期間は次のとおりです。本計画に統合する第2期江差町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、前期基本計画と同じ期間です。

年度	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)
基本 構想	基本構想									
重点 施策	第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略					第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略				
基本 計画	前期基本計画					後期基本計画				
実施 計画										

★3年分の計画を毎年見直し

4 実施計画の構成

- 実施計画は、基本計画の「分野別施策」ごとに整理しています。
- 最終的に、前期基本計画を検証・評価するため向こう5年間（令和2年度～令和6年度）を管理できる様式となっていますが、実施計画は、計画期間である向こう3年間の予定と前年度の実績及び主な課題を毎年度更新していきます。
- 前期基本計画で掲げた5年後のK P I（重要業績評価指標）と成果指標の達成状況を管理していきます。K P I及び成果指標の基準値は、平成30年度時点としています。
- 総合計画本編（全内容が記載された冊子版のことをいいます。）の基本計画で掲げた「重点（重要）課題」「継続的な課題」「基本方針」については、項目ごとに箇条書きで簡潔にまとめています。
- 分野別施策の「重点施策」「継続施策」については、それぞれに紐づく施策ごとに、**総合計画本編に掲げたうちから、主な事業**（政策的施策、総合戦略に関連する施策、成果指標の達成に密接な施策等）**を選択して**、P D C Aサイクルがわかるよう整理しています。また、総合戦略との関係性についても記載しています。
- K P I及び成果指標の達成状況、各施策の取組状況等を総合的に検証して、当該年度の総括的評価を実施しました。検証・評価は、内部評価（担当課）と外部評価（江差町総合計画等検証委員会）にて実施しました。

5 実施計画の公表

実施計画の検証・評価結果については、江差町総合計画策定条例（令和元年条例第11号）第7条の規定に基づき、**町公式ホームページ等で公表します。**

6 第6次総合計画の施策体系

基本構想		基本計画	
【目指すまちの姿】 誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、 みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 工工町、江差。	【基本目標1】 経済基盤を持続させる産業の振興	分野別施策(1)	農業
		分野別施策(2)	林業
		分野別施策(3)	漁業
		分野別施策(4)	商工業
		分野別施策(5)	雇用創出
		分野別施策(6)	観光・江差追分
	【基本目標2】 あたたかなつながりのある 地域・ひとづくり	分野別施策(7)	地域福祉
		分野別施策(8)	子ども・子育て支援
		分野別施策(9)	高齢者福祉・介護保険
		分野別施策(10)	障がい者福祉
		分野別施策(11)	健康づくり
		分野別施策(12)	地域医療
		分野別施策(13)	貧困支援
		分野別施策(14)	国民健康保険、後期高齢者医療
		分野別施策(15)	学校教育
		分野別施策(16)	社会教育
		分野別施策(17)	コミュニティ
		分野別施策(18)	移住・定住・交流
	【基本目標3】 住民が元気に安心して暮らせる 生活環境づくり	分野別施策(19)	土地利用
		分野別施策(20)	住宅・住環境
		分野別施策(21)	道路・河川
		分野別施策(22)	港湾・漁港
		分野別施策(23)	地域公共交通・情報通信
		分野別施策(24)	上下水道
		分野別施策(25)	環境衛生
		分野別施策(26)	自然環境・エネルギー
		分野別施策(27)	公園
		分野別施策(28)	消防・救急・防災
		分野別施策(29)	交通安全・防犯・消費生活
	【基本目標4】 住民とともにあり続ける行政運営	分野別施策(30)	行財政運営
		分野別施策(31)	広報・広聴・協働

分野別施策から、人口減少対策と地方創生に特化した施策を抽出

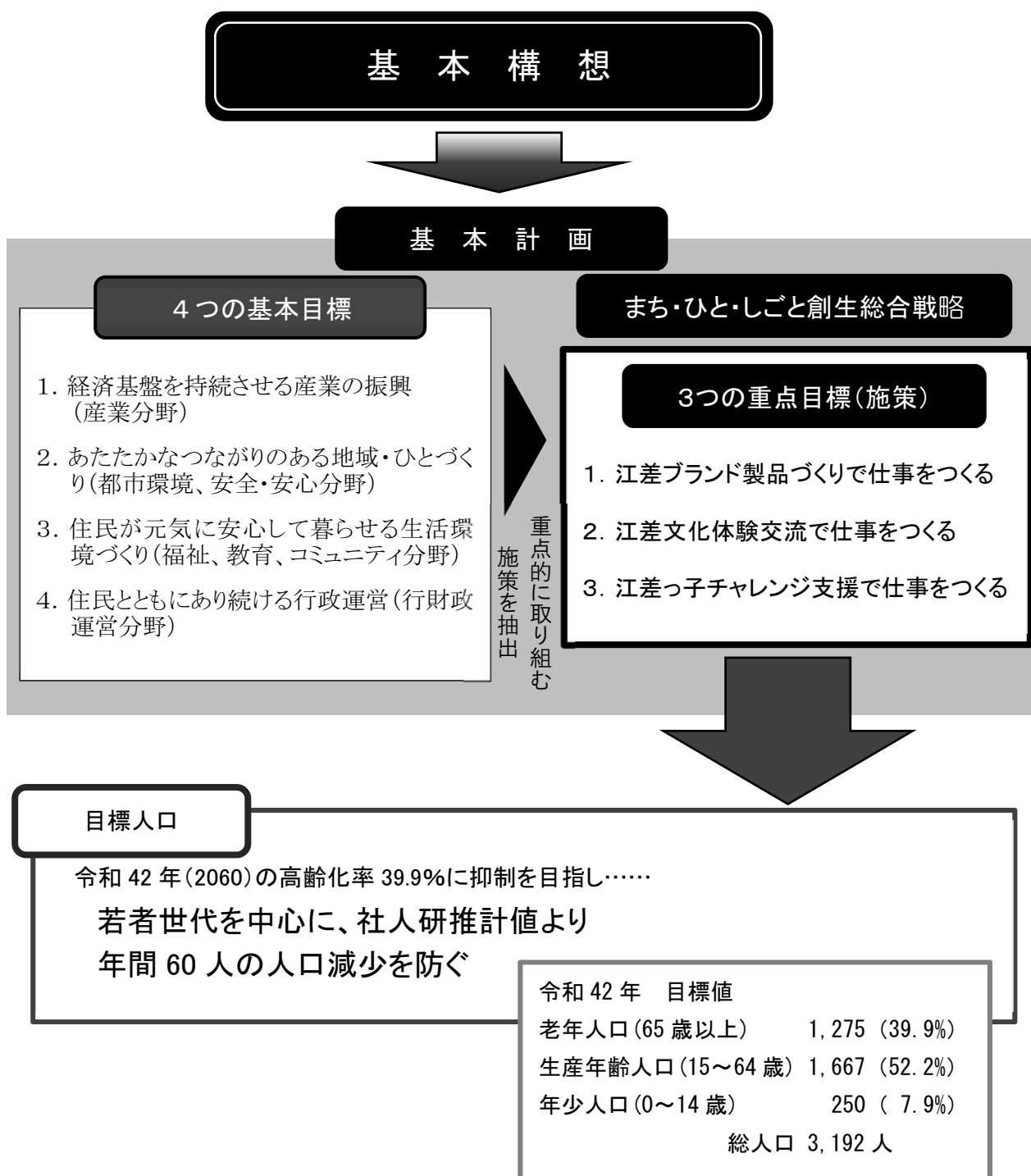
重点施策 まち・ひと・しごと創生総合戦略

7 重点施策（第2期江差町まち・ひと・しごと創生総合戦略） ～総合計画本編より抜粋～

人口減少・少子高齢化が進行する中で、当町が一定の人口規模で地域の活力を持続していくためには、第1期総合戦略の枠組みを継承しつつ、新たな視点やターゲットを検討しながら必要な施策を強化し、戦略的にまちづくりを進めていく必要があります。

基本構想のまちづくりの目標の達成に向け、重点的・分野横断的に取り組む目標として、3つの重点目標を掲げます。これは、当町が取り組んできたまち・ひと・しごと創生総合戦略を、新たな5年間のあり方を検討したうえで、重点施策として本計画に取り込んだものです。

重点目標に掲げた施策を優先的・重点的に実施することにより、計画全体の着実な推進を先導していきます。



7-(1) 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる

施策の概要

当町の活性化のためには、地域由来の第1次産業が元気であることが重要です。そのために、人口減少・少子高齢化のなかにあっても持続できる産業基盤を整備し、次世代の担い手が就業できる環境を構築します。

当町の魅力ある産品が地域内で流通することも重要ですが、地域循環率の増加を図る一方、地域外で売ることを考えなければなりません。そのためには、6次産業化や地域ブランド展開に取り組み、当町の産品の付加価値を向上させることで、地域外の消費者に訴求することが求められます。

農地整備やスマート農業の推進、農業経営基盤安定対策などにより生産基盤の整備を図るとともに、新規就農や法人化を含めた担い手の確保に努めます。

また、漁業の効率化や操業の安全性向上を図るためICT化等を検討し、漁業経営の安定化を図り、栽培漁業の推進、付加価値向上などにより新たな担い手が就業できる環境を構築します。

異業種間連携による江差ブランドの開発・確立に向けて取り組むことで、江差らしい、江差ならではの産業振興を図ります。

KPI（重要業績評価指標）

指標名	現状値 (平成30年度)	前期基本計画の 目標値(令和6年度)
農産物販売額（1人あたり）	510万円	560万円
水産物販売額（1人あたり）	669万円	702万円
江差の地場資源を活用した新商品の開発件数	累計13件	累計17件
農地集積率（「人・農地プラン」に掲げる中心経営体への集積）	64%	70%
新規就農者・法人数	2人（又は法人）	3人（又は法人）
新規漁業就業者	0人	1人

※KPIは毎年検証するため、本計画に掲載するのは策定時点の値です。

具体的な施策

①江差ブランド製品づくり

主な取り組み		
●6次産業化の取り組み推進	●異業種間交流の促進	●江差ブランド製品の開発
●アンテナショップ等の充実	●ふるさと納税特典品の充実	
●販売PRの強化	●地産地消・地産外消の推進	

②地域資源の生産力強化

主な取り組み	
●北部地区農地整備	●農地の集約・流動化の推進
●新規就農・法人参入の推進	●スマート農林漁業の推進
●新規振興作物の研究	●新規漁業就業者・若手漁業者の育成推進
●栽培漁業の推進	●未利用低利用資源の有効活用

③経営安定化対策

主な取り組み	
●スマート農業をはじめとする農業機械導入の促進	●共済等への加入促進
●農・漁業経営体の組織化の推進	●商工業経営基盤安定化対策の推進

④農林漁業体験メニュー等の構築

主な取り組み
●農・林・漁業体験メニューの構築

7-（2） 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる

施策の概要

観光による町づくりは、歴史的・文化的資源が豊富な当町にとって、地域外から収入を得ることができる重要な施策分野であるとともに、まちの魅力や課題を知ってもらい交流人口だけでなく関係人口の拡大を図るための重要な要素と考えられます。

このため、北海道江差観光みらい機構を中核組織として、「日本遺産」や「日本で最も美しい村」である当町魅力を発信しながらリピーターを増やす施策に加え、課題である通過型観光から滞在型観光への転換を目指した基盤整備に取り組みます。

KPI（重要業績評価指標）

指標名	現状値 (平成30年度)	前期基本計画の 目標値(令和6年度)
観光入込客数	286千人	382千人
宿泊客延べ数 ※設定検討中	22千人	26千人
旅行消費額	未測定	令和3年度 設定予定
来訪者満足度	未測定	令和3年度 設定予定
リピーター率	未測定	令和3年度 設定予定

※KPIは毎年検証するため、本計画に掲載するのは策定時点の値です。

具体的な施策

①江差町版DMOの確立

主な取り組み	
●北海道江差観光みらい機構の運営強化	●観光マネジメント人材の育成
●大学等と連携したまちづくり	●戦略的観光プランの推進
●体験観光メニューの構築	●観光客を迎えるプレイヤーの育成

②観光ブランド化の推進

主な取り組み	
●歴史文化資源の活用	●戦略的情報発信
●「日本遺産」認定を活かした取り組み強化	●江差追分の魅力発信

③広域連携による取り組み

主な取り組み	
●バリアフリーレジャーと地域づくりの相互連携事業	
●日本で最も美しい村連合との連携	●定住自立圏構想の推進
●「えさし」同名自治体連携事業	●広域観光の推進
●道内7空港一括民営化による空港周辺市町村との連携	
●江差追分とアイヌ文化（ウポポイ）との連携強化	
●「日本遺産」と「世界遺産（縄文文化）」との連携強化	

④受入環境等の整備

主な取り組み	
●北の江の島構想の着実な推進	
●交流・賑わい拠点の整備	●宿泊施設の魅力向上
●イベント民泊の推進	●江差追分指導者の担い手確保
●航空と鉄道ネットワークの連携（2次交通）	
●インフォメーション機能の充実	

7-（3） 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる

施策の概要

産業振興や観光振興によって若者の仕事づくりや交流人口・関係人口の拡大を図る一方で、まちの居住環境を充実し魅力あるまちづくりを進め、移住・定住につなげていく必要があります。

このため、若者の創業・起業や就業支援、住宅整備に努めるなど、移住しやすい環境づくりを行います。また、幅広い世代とのつながりを生かした子育て支援やまちづくり、人材育成・コミュニティ活動を推進し、江差の地域特性に応じた最適な公共交通網の構築に取り組み、移住後も安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

KPI（重要業績評価指標）

指標名	現状値 （平成30年度）	前期基本計画の 目標値（令和6年度）
創業・起業件数	累計5件	累計5件
地域公共交通網の実態把握・分析	把握なし	把握・分析
空き家利活用登録件数	0件	累計20件
空き店舗利活用件数	累計8件	累計10件
未利用町有地売却件数	累計3件	累計5件
医師研究資金貸与件数	累計39件	累計78件
看護師等育成確保対策（修学資金貸付）を活用し町内医療機関へ就職した人数	累計8人	累計23人
地域振興への意欲を示しセカンドステージのまちづくり人材育成プロジェクトに参加する学生の数	累計24人	累計35人
江差こども未来応援プロジェクトに参加し、当町で就職することを決めた学生の数	1人	累計15人

※KPIは毎年検証するため、本計画に掲載するのは策定時点の値です。

具体的な施策

①若者チャレンジ支援

主な取り組み

- 創業・起業支援
- 若者交流促進事業への支援
- 江差こども未来応援プロジェクト
- 地域の担い手の掘り起こし・育成

②若者等のU I Jターンを促進

主な取り組み

- 地域おこし協力隊等の活動支援
- 企業・ハローワーク等との連携

③移住・定住対策（住環境整備等）

主な取り組み

- 空き家・空き店舗バンク登録制度
- 住宅長寿命化対策の推進
- 未利用町有地の有効活用
- 面的な交通ネットワークの再構築（シームレス交通の検討等）

④子育て環境の充実

主な取り組み

- 子育て世代への経済的支援（おむつ代、保育園・認定こども園等への給食費助成、学校給食費助成、保育料の無償化等、こども医療費助成、不妊治療費助成）
- 子育てサポート体制の充実（学童保育の充実等）
- 安心して子どもを出産できる環境づくり
- 医療体制の充実（医療従事者の確保等）

⑤関係人口の創出・拡大

主な取り組み

- シティプロモーションの推進
- テレワークの検討
- 空き店舗等を活用したコミュニティ拠点づくりの支援
- 関係人口拡大につながる交流の推進

第6次江差町総合計画（第2期江差町総合戦略） 令和3年度実施計画 [進捗管理シート]

分野別施策(1) 農業

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	1 経済基盤を持続させる産業の振興		
分野別施策	(1) 農業		
評価担当課	産業振興課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
農産物販売額(1人あたり)	510万円	602万円					560万円	○
アスパラガスの作付棟数 (100坪ハウス換算)	105棟	109棟					110棟	
アスパラガスの株の更新 (100坪ハウス換算)	0 棟	8 棟					50棟	
農地集積率	64%	67%					70%	○
新規就農者・法人数	1 人 (又は法人)	1 人 (又は法人)					2 人 (又は法人)	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・農家戸数の減少 ・土地改良施設の老朽化に伴う作業効率の低下 ・立茎アスパラガスの株の更新	・担い手の確保・育成	継続課題	・新規就農者や小規模生産者が持続的に取り組める支援 ・災害に強い環境づくり
------	---	--	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①担い手の経営面積の拡大、スマート農業の転換推進 ②経営基盤安定対策の継続、異業種間の連携推進、ブランド力向上 ③北部地区における道営農業農村整備事業の実施、農地の大区画化など担い手の少人数化に対応する耕作環境整備、水堀排水機場の長寿命化実施 ④産地交付金を活用した重点振興作物の産地誘導、アスパラガスの株の更新とビニールハウス改修	⑤農家と消費者の交流機会を設け、町内農業への関心を深め地産地消に繋げる ⑥農業・農村の有する多面的機能の発揮促進
---	---

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		関連するKPI		農地集積率	
		関連する施策		地域資源の生産力強化	
		主な取り組み		北部地区農地整備	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 全体計画及び地区別計画の策定 - 第1期計画区域(水堀地区)に関する事業費の確定 - 受益者負担に関する協議 - 事業実施に向け、農地の集積・集約化及び農業者のほ場整備要望内容の協議・調整を行うための体制整備を検討	- 測量設計開始(～R5) - 受益者負担金の確認及び町負担金の支払 - 事業実施に向け、農地の集積・集約化及び農業者のほ場整備要望内容の協議・調整を行うための体制を構築・実施 - 山崎揚水機場の耐震性点検実施 - 第2期計画区域(柳崎・越前地区)に関する地元説明会の開催、農家アンケートの実施	- 用地測量・買収(～R6) - 施工(～R11) - 同左(継続) - 同左(継続) - 計画希望地区申請、計画策定事業地区採択申請	- 同左(継続) - 同左(継続) - 同左(継続) - 同左(継続) - 施設計画作成、土壌調査等	
実績・成果	- 事業計画を策定し、公告 - 水堀地区の事業費を2,570,000千円と設定 - 地元負担の協議(面整備:受益者、用排水整備:町)				
主な課題	山崎揚水機場の耐震性点検をR3年度に実施することによる結果の注視(事業費の変動)				

重点施策つづき

施策名		農地流動化対策の推進		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当
主な事業		- 認定農業者及び中心経営体への利用集積の推進 - 生産ほ場の集約化 - 江差町農地流動化促進事業の実施		関連するKPI	農地集積率
				関連する施策	地域資源の生産力強化
				主な取り組み	農地の集約・流動化の推進
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 江差町農地流動化促進事業を活用し、町内の担い手への農地の集積を加速 集積率目標 68% - 効率的な北部地区基盤整備事業実施のため生産ほ場の集約化を促進	- 同左（継続） 集積率目標 68.5% - 同左（継続）	- 同左（継続） 集積率目標 69% - 同左（継続）	- 同左（継続） 集積率目標 69.5% - 同左（継続）	
実績・成果	担い手への集積率：67.4%				
課題 主な	継続した利用集積の推進				

施策名		担い手の育成、確保		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当
主な事業		- 新規就農者対策、法人参入の支援 - 農地所有適格法人などの設立、育成 - 集落営農組織の確立、推進		関連するKPI	新規就農者・法人数
				関連する施策	地域資源の生産力強化
				主な取り組み	新規就農・法人参入の推進
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 新規就農に関する相談窓口の運用（地域担い手育成センター窓口） - 農業改良普及センター等関係機関との営農サポート体制の確立 - 法人化を含む集落団体営農の検討 - 農業次世代人材投資事業や江差北部地区基盤整備による営農環境を整えることで新規就農を掘り起こし	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	新規就農相談が1件あり、関係機関との協議等を行いながら、令和3年3月に認定新規就農者として認定				
課題 主な	おためし農業体験事業をはじめとした新規就農対策				

重点施策つづき

施策名		販売戦略の推進		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ アスパラガスの株の更新及び老朽ビニールハウスの改修 ・ 農畜産物の付加価値向上 ・ 地産地消・地産外消の推進		関連するKPI		農産物販売額(1人あたり)				
				関連する施策		江差ブランド製品づくり				
				主な取り組み		地産地消・地産外消の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 株の更新時期を迎えたアスパラガスハウスの移設補助（6棟） ・ 応援消費拡大推進員（新型コロナ関連事業）を配置した地産地消のモデルづくり		・ 同左（継続）（2棟） ・ 高付加価値化の推進と地産地消・地産外商のためのモデルづくり		・ 同左（継続）（2棟） ・ 高付加価値化や地産地消・地産外商の取組推進		・ 同左（継続）（2棟） ・ 同左（継続）			
	・ 鰯川アスパラ団地の解散に伴うアスパラハウスの移設補助 ・ 施設園芸作物栽培ハウスの補修に伴う補助 ・ 応援消費拡大推進員を配置し、軽トラ市やインターネット販売を実施									
成果・実績・課題 主な	・ アスパラ団地の解散により減少した栽培面積の拡大									

施策名		スマート農業の推進		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ スマート農業に対応した農地整備 ・ I C T対応機械の導入促進・環境整備		関連するKPI		農産物販売額(1人あたり)				
				関連する施策		地域資源の生産力強化				
				主な取り組み		スマート農林漁業の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（ 計 画 予 定	・ ICT化の項目建てと要望の聞き取り ・ RTK基地局使用についての協議、農業者負担支援の検討		・ 北部地区基盤整備着工（測量設計） ・ ICT事業化の整理 ・ ICT対応機器導入支援策の検討及び先進地視察 ・ 同左（継続）		・ 北部地区基盤整備工事（～R9） ・ ICT機器の導入支援 ・ RTK基地局使用に係る負担支援		・ 北部地区基盤整備工事（～R9） ・ 同左 ・ 同左			
	・ RTK基地局使用についての費用及び町外農業者の会員登録について協議（厚沢部町スマート農業推進協議会）									
課 主 題	・ 農業者を含めたICTに関する研修会の参加									

重点施策つづき

施策名		農業・農村の有する多面的機能の発揮		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・多面的機能支払交付金の活用		関連するKPI		農地集積率				
				関連する施策		地域資源の生産力強化				
				主な取り組み		農地の集約・流動化の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・多面的機能支払交付金を活用した農地・水路や施設の維持管理（H30～R4の5ヵ年の活動計画）		・同左（継続）		・同左（継続）（H30～R4の5ヵ年の活動計画期間が終了） ・新たな活動計画に係る協議・申請		・新たな活動計画（R5～R9）での事業展開			
実績・成果	・農地維持支払交付金、資源向上支払交付金の交付（江差北部環境保全協議会）									
課題 主な										

施策名		農業用ため池の点検・修繕	総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当						
主な事業		・「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」に基づき、必要な点検及び修繕を実施	関連するKPI	農産物販売額(1人あたり)						
			関連する施策	地域資源の生産力強化						
			主な取り組み	農地の集約・流動化の推進						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・下小黒部貯水池耐震化整備計画策定（道営事業） ・逆川貯水池、鯺川ダムの液状化診断を実施（道営事業）		・耐震化検討期間（下小黒部貯水池・逆川ダム・鯺川ダム）		・下小黒部貯水池対策工事に向けた北海道との協議 ・逆川貯水池、鯺川ダムの耐震化整備計画の策定に向けた北海道との協議		・同左（継続） ・同左（継続）			
成果・実績	・下小黒部貯水池耐震化整備計画の策定 ・逆川貯水池、鯺川ダムの液状化診断を実施									
主な課題	・液状化診断の結果、逆川貯水池、鯺川ダム共に耐震性を有していないことが判明。下小黒部貯水池も含めた3ため池の整備について協議を行う									

(2) 継続施策

施策名		生産基盤の整備	総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当					
主な事業		・ 基幹水利施設管理事業 ・ 土地改良施設管理体制整備促進事業 ・ 暗渠、心土破碎等のほ場排水対策	関連するKPI	農産物販売額(1人あたり)						
			関連する施策	地域資源の生産力強化						
			主な取り組み	北部地区農地整備						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 基幹水利施設管理事業において、鵜ダムの管理運営に対する負担を行う ・ 土地改良施設管理体制整備促進事業において、国営附帯道造成施設を管理する土地改良区等を対象として間接補助事業を実施する（下小黒部揚水機場整備） ・ 暗渠排水等のほ場排水対策への補助を実施し耕作環境の改善を図る（明渠 1,250m、暗渠 2,500m）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） （2 幹第11分水仕切弁更新） ・ 同左（継続）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）			
	・ 鵜ダム管理運営経費の負担 ・ 土地改良施設管理体制整備促進事業の補助 ・ 明暗渠排水整備事業により明渠・暗渠整備に対し補助 ・ 新たな暗渠対策工法についての検討									
成果・実績										
課題										

継続施策つづき

施策名		生産振興の推進		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		・施肥管理による低コスト化・生産性の向上 ・新作物の試験・研究 ・栽培技術の普及		関連するKPI	農産物販売額(1人あたり)	
				関連する施策	地域資源の生産力強化	
				主な取り組み	新規振興作物の研究	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定)計画	・産地生産力総合強化支援事業により、土づくり等を支援し生産性や低コスト化を図る ・高収益、作業効率等を踏まえた生産性の高い作物の検討を行う ・農業改良普及センターや農協など関係機関の協力を得ながら効率の良い栽培技術の普及を行う	・豊かな産地づくり総合支援事業にて土づくり等を支援し生産性や低コスト化を図る ・高収益、作業効率等を踏まえた生産性の高い作物の検討・研究を行う ・同左（継続）	・同左（継続） ・高収益、作業効率等を踏まえた生産性の高い作物の試験栽培に向けた検討を行う ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・産地生産力総合支援事業において、生産性向上のためのたい肥・培土・土壌改良剤への補助を実施 ・農業改良普及センターや農協と合わせた栽培指導					
主な課題	・新たな地域振興作物となり得る生産性の高い作物の検討					

継続施策つづき

施策名		農業経営の安定化		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 農業経営基盤安定化対策事業の推進		関連するKPI	農産物販売額(1人あたり)					
				関連する施策	経営安定化対策					
				主な取り組み	共済等への加入促進					
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 災害や気象条件等による収入の減少対策として農業共済や収入保険掛金に対する助成を行う ・ 経営所得安定対策等の適正な執行		・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続）			
成果・実績	・ 農業共済掛金助成事業の実施 ・ 収入保険を対象とした助成について、全国農業共済組合連合会から感謝状受理。 ・ 経営所得安定対策等の執行									
課題・主な	・ 新型コロナウイルス感染症の拡大により外食産業を中心に需要の減少が起こり、出荷単価が減少。 また、花卉については航空便の減便により道外への出荷ができなくなったことで、道内市場へ出荷せざるを得なくなり、出荷単価が大幅に下落した。									

施策名		クリーン農業の推進		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・北のクリーン農産物表示制度の振興		関連するKPI		農産物販売額(1人あたり)				
				関連する施策		江差ブランド製品づくり				
				主な取り組み		販売PRの強化				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・Yes!Clean農産物の生産の奨励・推進		・同左（継続） ・取組主体となる生産集団についてJA等の関係機関と連携しながら模索する		・同左（継続）		・同左（継続）			
成果・実績	・実績なし									
課題・主な	・当該取組には生産集団が必要となることから、JA等との連携が不可欠									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(2) 林業

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	1 経済基盤を持続させる産業の振興		
分野別施策	(2) 林業		
評価担当課	産業振興課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
森林整備の水準に関する目標	65ha	23.28ha					77ha	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・森林環境譲与税の有効活用、森林経営計画の作成促進	継続課題	・森林の持つ公益的機能の保持、適切な森林整備の推進 ・私有林の森林整備の推進 ・森林組合を中心とした広域的な取組の推進	・町民の森の適切な管理、利活用の促進 ・林業事業体の育成・支援
------	---------------------------	------	---	------------------------------------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①森林の持つ公益的機能・多面的機能の保持、適切な森林整備の推進 ②森林環境譲与税の有効活用 ③ヒバ（ヒノキアスナロ）植樹の継続的实施、ヒバ林の適切な保育	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		総合戦略との関連		"1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる"に該当	
主な事業		関連するKPI			
		関連する施策		地域資源の生産力強化	
		主な取り組み		スマート農林漁業の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 森林経営計画の作成促進に向け、森林組合との協議継続 - 森林環境譲与税の有効活用方針策定	- 森林経営計画に基づく森林整備の作業効率化等、スマート林業の検討 - 森林環境譲与税を活用した補助制度の拡充による森林整備の推進	- 森林経営計画の実行管理 - 森林整備に係る補助制度の拡充 - 路網調査の実施 - 境界明確化に向けた、ドローンの導入検討	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	- 私有林の森林整備推進にあたり、森林組合との協議を継続実施。 - 路網調査、地域林政アドバイザー制度の活用、地場産木材の利活用、木育推進について譲与税の活用方針を作成。				
主要な課題	- 森林環境譲与税の有効活用 - 森林組合の体制強化				

(2) 継続施策

施策名		総合戦略との関連		"1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる"に該当	
主な事業		関連するKPI		関連する施策	
		関連する施策		地域資源の生産力強化	
		主な取り組み		スマート農林漁業の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	- 森林経営計画の作成促進に向け、森林組合との協議継続 - 担い手育成・確保施策の情報収集 - 林業事業体の経営実態把握	- 森林経営計画に基づく森林整備の作業効率化等の検討 - 担い手育成・確保施策の検討 - 林業事業体への育成・支援内容の検討	- 森林経営計画の実行管理 - 担い手育成・確保施策の実施 - 林業事業体の経営安定に向けた施策の展開	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	- 森林組合の経営実態を把握及び、森林経営管理制度における事業委託について、協議実施。 - 檜山地域林業担い手確保推進協議会に参画し、担い手の育成、確保対策について情報収集。				
主な課題	- 森林経営計画の作成促進に向け、森林所有者の理解の促進 - 林業事業体の育成、支援対策				

継続施策つづき

施策名	森林の公益的機能の充実		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業	・水源涵養機能・山地防災防止機能の強化 ・生活環境保全機能・保健文化機能の強化 ・森林環境譲与税を活用した森林整備の推進		関連するKPI		
			関連する施策	江差ブランド製品づくり	
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・各森林機能の現状把握及びゾーニング再編の検討 ・道南スギ・ヒノキアスナロの有効活用の検討 ・木育活動（植樹・育樹等）の推進	・同左（継続） ・道南スギ・ヒノキアスナロの有効活用（モデルづくり） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・森林整備計画で定めている森林機能のゾーニングの現状を把握。 ・小学生を対象とした、ヒバの植樹会や森林観察会を実施。				
主な課題	・地場産材の有効活用について、関係者と継続的な協議が必要 ・森林環境譲与税の有効活用				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(3) 漁業

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	1 経済基盤を持続させる産業の振興		
分野別施策	(3) 漁業		
評価担当課	産業振興課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
ニシン地産地消 (江差産ニシン活用件数)	11件	10件					15件	
サクラマス活締め・神経締め単価（キロ単価）	-	+58%					活締め・神経締めしたもの の単価+20%	
増養殖対象種	4種	4種					5種	
新規漁業就業者	0人	0人					1人	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・付加価値の向上、町独自の水産ブランドの確立、新たな担い手が自活できる環境の創造	継続課題	・漁業者の高齢化等による経営体数の減少、新たな担い手の確保 ・回遊性魚種の資源、魚価変動に影響されない前浜づくり、増養殖による資源確保	・簡易種苗生産や蓄養機能を備えた増養殖施設等のあり方の検討 ・ナマコ需要の持続性
------	--	------	--	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①水産物の付加価値向上による漁業強化、異業種間の連携推進によるブランド力向上 ②栽培漁業の推進による持続可能な漁業環境の創出 ③新たな水産資源の活用、増養殖技術の確立 ④新たな担い手対策の取り組み、施設のあり方の検討	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		販売戦略の推進		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		・水産物の付加価値向上 ・地産地消・地産外消の推進		関連するKPI	江差の地場資源を活用した新商品の開発件数	
				関連する施策	江差ブランド製品づくり	
				主な取り組み	地産地消・地産外消の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・船上活締め、神経締めの継続 ・江差産ニシン活用促進対策事業の見直し ・フリーズドライナマコ商品の情報収集	・同左（継続） ・江差産ニシン活用促進対策事業のスタート（商品開発への活用を周知） ・同左（継続）	・同左（継続） ・江差産ニシン活用促進対策事業を活用した産地づくり ・フリーズドライナマコ商品の戦略的な販売	・同左（継続） ・同左（継続）		
成果・実績	・船上活締め、神経締めの継続 ・江差産ニシン活用促進対策事業の見直し ・フリーズドライナマコ商品の情報収集					
課題・主な	・ニシン活用事業者の固定化 ・地産外消に向けた情報収集					

(2) 継続施策

施策名		漁業生産基盤の整備（漁場づくり）		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		・江差藻場漁場（増殖場）による魚礁設置		関連するKPI	水産物販売額(1人あたり)	
				関連する施策	地域資源の生産力強化	
				主な取り組み	栽培漁業の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・北海道南西部地区特定漁港漁場整備事業計画に基づく設置（泊沖） ・関係機関との協議	・同左（泊沖）（継続） ・次期計画（R4からの10ヵ年）の策定 ・同左（継続）	・同左（江差沖）（継続） ・浅場・藻場設置に向けた調査 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
成果・実績	・北海道南西部地区特定漁港漁場整備事業計画に基づく設置（泊沖） ・関係機関との協議					
課題・主な	・次期計画（R4からの10ヵ年）策定に向けた北海道・漁業者との協議					

継続施策つづき

施策名		栽培漁業定着推進（資源づくり）		総合戦略との関連		”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・サケ海中飼育推進 ・アワビ・ウニ・マナマコ栽培漁業推進		関連するKPI		水産物販売額(1人あたり)				
				関連する施策		地域資源の生産力強化				
				主な取り組み		栽培漁業の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・回帰率の向上を目的としたサケ海中飼育の継続 ・アワビ、ウニ、マナマコなどの栽培漁業の推進 ・回遊性魚種の増養殖事業の検討		・同左（継続） ・同左（継続） ・増養殖に適した魚種や海面の検討		・同左（継続） ・同左（継続） ・増養殖に適した魚種や海面の選定 ・増養殖パイロット事業の実施		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・回帰率の向上を目的としたサケ海中飼育の継続 ・マナマコの栽培漁業の推進 ・先進地視察（青森県）を実施									
課題	・磯廻り資源の栽培漁業の検討 ・増養殖事業に向けた魚種や海面の選定									

施策名		担い手の育成	総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当		
主な事業		・若手漁業者の人材育成のため研修の取り組み推進	関連するKPI	新規漁業就業者数		
			関連する施策	地域資源の生産力強化		
			主な取り組み	新規漁業就業者・若手漁業者の育成推進		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・新規漁業者が就業しやすい環境づくりの検討 ・若手漁業者へ研修内容の検討		・新規漁業者への財政支援の検討 ・若手漁業者へ研修内容の検討 ・おためし漁業体験事業の実施	・同左（継続） ・担い手懇談会の開催 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
	・先進地視察（青森県）を実施 ・新規漁業者への財政支援に対する情報収集					
課題	・新規漁業就業者の受け入れ、制度の検討					

継続施策つづき

施策名		漁業近代化施設の整備		総合戦略との関連		“1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 漁船漁業振興及び流通多角化の推進		関連するKPI		水産物販売額(1人あたり)				
				関連する施策		地域資源の生産力強化				
				主な取り組み		栽培漁業の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
(予定)計画	・流通多角化(町内・町外への流通・販売体制)の推進の検討 ・漁船漁業振興の検討(近年の海洋環境変化等に伴う構造変化への対応)		・同左 (継続) ・同左 (継続)		・同左 (継続) ・同左 (継続)		・同左 (継続) ・同左 (継続)			
実績・成果	・流通多角化(町内・町外への流通・販売体制)の推進の検討 ・漁船漁業振興の検討(近年の海洋環境変化等に伴う構造変化への対応)									
課題	・ 転換先漁業の不漁(スケトウダラ⇒イカ)									

施策名		広域的漁業生産基盤の確立		総合戦略との関連		〃1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる〃に該当				
主な事業		・ひやま地域ニシン復興対策 ・秋サケ資源増大対策		関連するKPI		水産物販売額(1人あたり)				
				関連する施策		地域資源の生産力強化				
				主な取り組み		栽培漁業の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
(予定)計画	・ニシン稚魚の檜山管内100万尾放流の継続 ・サケ海中飼育用種苗生産への支援継続		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・ニシン稚魚の檜山管内100万尾放流の継続 ・サケ海中飼育用種苗生産への支援継続									
課題	・ニシン稚魚生産に対する負担金の増額									

継続施策つづき

施策名	漁業経営の安定化		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業	・漁業経営基盤安定化対策事業の推進 ・スマート漁業の推進に向けた環境整備		関連するKPI	水産物販売額(1人あたり)	
			関連する施策	経営安定化対策	
			主な取り組み	スマート農林漁業の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・漁船保険掛金補助の継続 ・新型コロナウイルスによる影響への対策 ・スマート漁業の推進を含む漁具等の整備補助の検討	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・スマート漁業の推進を含む漁具等の整備補助の推進	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・漁船保険掛金補助の継続 ・新型コロナウイルスによる影響への対策 ・スマート漁業の推進を含む漁具等の整備補助の検討				
課題	・スマート漁業に関する情報収集 ・新型コロナウイルスの影響により魚価が下落し、厳しい経営状況				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(4) 商工業

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	1 経済基盤を持続させる産業の振興		
分野別施策	(4) 商工業		
評価担当課	産業振興課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
商業者数 (経済センサス活動調査)	117事業所 (平成28年)	117事業所 (平成28年)					120事業所	
工業者数 (工業統計調査)	7 事業所	7 事業所 (令和元年度)					10事業所	
江差の地場資源を活用した 新商品の開発件数	13件	15件					20件	○
企業版ふるさと納税	0 件	0 件					3 件	
ふるさと応援寄附金額	38,119千円	55,201千円					100,000千円	
ふるさと応援寄附金 返礼 品数	80品	85品					130品	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・人口減少、高齢化により商工業者の経営安定化と持続が困難 ・必要なものが揃う商店街の機能維持 ・空き店舗対策の推進	・江光ビル跡地の活用 ・ふるさと応援寄附金額の増加、関係人口の増加	継続課題	・減少傾向にある商店数、中心市街地の商業関連指標（従業者数、年間販売額等）の改善対策 ・地場資源を活用するための加工場等の工場展開 ・大手ドラッグストアやコンビニの市街地進出による商店街の顧客減少
------	---	--------------------------------------	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①遊休地の活用などを含めた中心市街地の方向性検討 ②既存商店街の維持のため、各商店街や商工会などと連携し、商店街イベント等への支援により賑わいを創出	③店舗や設備更新への支援など地域の需要の変化に応じた持続的な経営に向けた取組を支援、消費者の利便性向上、事業者の生産性の向上のためキャッシュレス化への支援を検討 ④地場資源を積極的に活用できる条件整備 ⑤ふるさと納税の新たなポータルサイトとの契約推進、企業版ふるさと納税の活用
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		商店街の拠点化 【まちづくり推進課】	総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当					
主な事業		・空洞化が進む中心市街地及び商店街の活性化（旧江光ビル跡地利活用の推進・上町街区全体の土地利用等の推進）	関連するKPI		来訪者満足度					
			関連する施策		受入環境等の整備					
			主な取り組み		交流・賑わい拠点の整備					
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	○旧江光ビル跡地利用 ・方針確定、庁内協議 ・財源確保のための意見交換 ・関係団体との協議 ・議会への提案		・基本構想及び基本設計策定、庁内協議 ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・用地測量実施		・補助申請 ・同左（継続） ・同左（継続） ・実施設計策定		・同左（継続） ・コミュニティプラザえさし（仮）建設			
実績・成果	・庁内協議 ・財源確保のための意見交換 ・商工会との協議 ・議会への提案									
課題	・施設機能などの絞り込み ・周辺施設との棲み分け ・施設駐車場の確保									

施策名		商店街の維持		総合戦略との関連		—				
主な事業		・ 商店の設備の更新及び店舗の改修等への支援		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 各商店への意向調査 ・ 他の自治体の事例収集等 ・ 支援策の内部検討、決定 ※新型コロナ対策と連動		・ 更なる支援制度の要否の検討 ※店舗改修等の支援は対応済み		・ 同左（継続）		・ 同左（継続）			
実績・成果	・ 支援策の内部検討 ・ 新型コロナ対策と連動した経済動向調査の実施 ・ 新型コロナ対策と連動し、店舗の改修や設備更新にも活用できる「新生活様式」対応支援助成金事業の実施									
主な課題	・ 新型コロナの影響による個店の経営環境の悪化 ・ 対策未実施の店舗への対応									

重点施策つづき

施策名	ふるさと納税の推進【まちづくり推進課】		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当	
	主な事業		関連するKPI	江差の地場資源を活用した新商品の開発件数	
			関連する施策	江差ブランド製品づくり	
			主な取り組み	ふるさと納税特典品の充実	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- ポータルサイトの増設 - 新規返礼品の発掘（10品）、拡充 - 新規事業者の発掘 - 写真、HP、パンフレット見直し、改訂 - ふるさと納税連絡協議会設立 - 北の江の島構想等における企業版ふるさと納税活用事業の検討	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 事業者との意見交換会実施 - 企業版ふるさと納税活用事業の実施（地域再生計画の認定申請）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - ふるさと納税寄附者への感謝祭 - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	9月より「ふるさとチョイス」開始 - 新規22品を出品、新規3事業者が参加 - カメラマンによる宣材写真撮影 - 協議会設立未実施 - かもめ島交流拠点づくり基金の設置				
主な課題	- 経費割合の圧縮、寄付額の見直し - 知名度の向上 - 第2期総合戦略の全施策を企業版ふるさと納税の対象事業と出来る地域再生計画の認定				

施策名	キャッシュレス化の推進		総合戦略との関連	—	
	主な事業		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 各商店への意向調査 - 他の自治体の事例収集等 - キャッシュレス化に向けた課題の分析、整理（新型コロナ対策と連動）	- 追分カードのEZOCAへの移行支援 - 江差EZOCAの普及に向けた地域づくりポイント発行事業の推進	- 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	追分カードのEZOCAへの移行によるキャッシュレス化推進に向けた追分カード会との協議				
主な課題					

(2) 継続施策

施策名	快適な買い物環境の整備		総合戦略との関連	—		
主な事業	・買い物しやすい環境づくり（景観形成、花いっぱい運動、バリアフリー対策等）の推進 ・官民連携による買い物の利便性向上対策の推進		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・商店街の取組についての現状把握と課題の整理	・具体的な施策の検討	・具体的な施策の展開（できることから）	・同左（継続）		
実績・成果	・新型コロナ対策と連動した店舗環境向上対策の実施（店舗の改修や設備更新にも活用できる「新生活様式」対応支援助成金事業）					
主な課題	・新型コロナの影響による個店の経営環境の悪化					

施策名	商店街活性化の推進		総合戦略との関連	—		
主な事業	・商店街の魅力を高めるための取り組みの推進 ・空き店舗対策事業の推進 ・江差商工会との連携による商業振興策の推進		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・がんばる商店街応援補助（継続） ・商店街の空き店舗等の把握 ・商工会や商店街の取組についての現状把握と課題の整理（新型コロナ対策と連動）	・がんばる商店街応援補助（継続） ・商店街の空き店舗等を活用したコミュニティ活動の促進（スマイル商店街事業） ・商店街の販売促進・利用促進キャンペーン等の取組への支援（ウェルカム商店街事業）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・がんばる商店街応援補助（継続） ・新型コロナ対策と連動した地域経済活性化補助（イベント支援、コロナ対策の推進、経済動向調査の実施）					
主な課題	・新型コロナの影響によるイベントの自粛 ・商店街の担い手不足					

継続施策つづき

施策名	担い手の育成		総合戦略との関連	—		
主な事業	・サービスの質の向上に向けた人材育成等研修の推進		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	・商工会、商店街との意見交換を通じた課題の分析（継続） ・先進地視察等の検討（継続）	・同左（継続） ・商店街の担い手育成に向けた取組支援、先進地視察等の検討（チャレンジ商店街事業）	・同左（継続）	・同左（継続）		
実績・成果	・担い手対策についての商工会等との意見交換					
主な課題						

施策名	地場資源を活用した工業振興の支援		総合戦略との関連	”1 江差ブランド製品づくりで仕事をつくる”に該当		
主な事業	・新たな地場産業の創出に向けた情報収集 ・特産品の開発や地場製品のブランド化の取り組み、販路の拡大		関連するKPI	江差の地場資源を活用した新商品の開発件数		
			関連する施策	江差ブランド製品づくり		
			主な取り組み	江差ブランド製品の開発		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	・新たな地場産業の創出に向けた情報収集 ・ふるさと納税制度と連携した特産品開発、販路拡大（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・地場製品等のネット販売推進（継続） ・地場製品の販路拡大に向けた支援の検討	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・新たな地場産業の創出に向けた情報収集 ・ふるさと納税制度と連携した特産品開発、販路拡大（継続） ・地場製品等のネット販売環境の構築（生産者等応援消費拡大事業）					
主な課題						

継続施策つづき

施策名		産官学連携の推進		総合戦略との関連	
主な事業		・企業情報の共有、情報交換による産業支援体制の強化 ・産官学連携による地場産品を活用した高付加価値商品の創出 ・異業種相互で意見交換する機会の確保（交流の場づくりの支援）		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（計画）	・三業懇話会の開催による異業種交流、関係機関との連携推進（紅金時豆栽培、五勝手屋本舗復刻版羊羹プロジェクト） ・三業懇話会の総括と今後の取組についての検討	・三業懇話会等の場を活用した異業種交流、産官学連携 ・「紅金時からはじまる喜よ豆プロジェクト」の推進（喜よ豆栽培、事業の自走に向けた協議等）	・同左（継続）	・同左（継続）	
実績・成果	・三業懇話会の開催による異業種交流、関係機関との連携推進（「紅金時からはじまる喜よ豆プロジェクト」の実施）				
課題					

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	
--------	--	--------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(5) 雇用創出

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	1 経済基盤を持続させる産業の振興		
分野別施策	(5) 雇用創出		
評価担当課	産業振興課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
求人数	1,917人	1,615人					1,700人	
有効求人倍率	1.4	1.33					1.4	
創業・起業件数	5件	0件					8件	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・商工業者の経営安定と持続		継続課題	・若者のUターン促進、安定した雇用の創出 ・江差町企業立地の促進及び雇用の奨励に基づく条例及び江差町まちづくり推進交付金の活用による起業、創業促進	
------	---------------	--	------	--	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①他の産業の施策とあわせて、町内の仕事の創出に取り組む ②ハローワーク等と連携した雇用に関連した情報提供の推進 ③若者が地域で働くことができるための雇用環境の充実	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		創業支援事業	総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当		
主な事業		・商工会・信用金庫と連携した創業支援のワンストップ窓口 ・登録免許税の軽減 ・信用保証協会の保証枠の拡大	関連するKPI	創業・起業件数		
			関連する施策	若者チャレンジ支援		
			主な取り組み	創業・起業支援		
	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・創業支援事業計画に基づく相談体制の確保、商工会及び信金との連携		・同左（継続） ・創業支援事業計画の見直し（商工会及び信金との連携）	・同左（継続）	・同左（継続）	
実績・成果	・創業支援事業計画に基づく相談体制の確保、商工会及び信金との連携					
課題・主な	・新型コロナの影響による創業環境の悪化					

(2) 継続施策

施策名		起業の支援		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・新事業に取り組む事業者への支援（情報提供等のサポート）		関連するKPI		創業・起業件数				
				関連する施策		若者チャレンジ支援				
				主な取り組み		創業・起業支援				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・起業に向けた各種支援制度の情報提供、情報発信（企業立地・雇用奨励助成、まちづくり推進交付金） ・マッチングの支援（人・モノ）		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・起業に向けた各種支援制度の情報提供、情報発信（企業立地・雇用奨励助成、まちづくり推進交付金（ソフト事業4件））									
課題・主な	・新型コロナの影響による起業環境の悪化									

継続施策つづき

施策名		総合戦略との関連			
主な事業		雇用拡大を見込む事業展開への支援	—		
		・雇用拡大に取り組む企業等に対する助成	関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・企業立地・雇用奨励助成（継続）	・同左（継続） ・企業誘致活動の推進	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・実績なし				
主な課題					

施策名		総合戦略との関連			
主な事業		中小企業融資制度	—		
		・町が金融機関の窓口を通じて中小企業に融資	関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・中小企業融資制度（継続） ・中小企業融資制度の見直しの必要性についての検討（商工会、金融機関との意見交換）	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・中小企業融資制度（継続） ・中小企業融資制度の見直しの必要性についての検討（商工会、金融機関との意見交換）				
主な課題					

継続施策つづき

施策名		産業資金貸付	総合戦略との関連		—					
主な事業		・産業団体の健全な発達を図るため、町が事業運営に必要な資金を貸し付け	関連するKPI							
			関連する施策							
			主な取り組み							
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・産業資金貸付制度（継続）		・同左（継続） ・制度見直しの検討（連帯保証人の取扱い）		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・産業資金貸付制度（継続）									
主な課題	・連帯保証人の取扱いについての見直し									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	
--------	--	--------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(6) 観光・江差追分

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	1 経済基盤を持続させる産業の振興		
分野別施策	(6) 観光・江差追分		
評価担当課	追分観光課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
観光入込客数	286千人	73千人					382千人	○
宿泊客延べ数	22千人	20千人					26千人	○
旅行消費額	未測定	未測定					令和3年度 設定予定	○
来訪者満足度	未測定	未測定					令和3年度 設定予定	○
リピーター率	未測定	未測定					令和3年度 設定予定	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・観光地としての認知度の低さ、情報発信の方法と強化 ・町内の宿泊受容数減少、観光イベント時等の不足への対応	・江差追分会員の減少、江差追分の魅力発信の強化	継続課題	・町特有観光資源の人口減少社会を見すえた維持管理 ・観光入込の繁忙期と閑散期の格差是正、滞在時間の延長、観光目的地に選ばれる魅力づくり	・秀でた住民ホスピタリティの維持発展に向けたサポート ・空港、JR函館駅・木古内駅からの二次交通、利用しやすい駐車場の確保
------	--	-------------------------	------	--	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①みらい機構を中核機関とした通年観光・宿泊観光の推進、観光魅力度アップと情報発信強化 ②地域住民による観光に関する多面的な学びの場の設定と支援体制の確立 ③江差追分の魅力を広く伝える機会の創出	④かもめ島とその周辺の江差ならではの資源を活用した拠点化づくり ⑤江差の資源を活かした関係人口増加
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		北の江の島構想事業（かもめ島周辺）の着実な実行【まちづくり推進課】		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 具体的な推進方策と工程等の検討 ・ 具体的な事務事業の計画的かつ着実な実行 ・ かもめ島散策の充実化 ・ 道の駅整備		関連するKPI		観光入込客数				
				関連する施策		受入環境等の整備				
				主な取り組み		北の江の島構想の着実な推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ まちづくりアドバイザー配置 ・ 構想の具体的な整理 ・ ゾーニングの確定 ・ 関係機関と協議 ・ 企業版ふるさと納税のPR		・ 同左（継続） ・ 総務省地域力創造アドバイザー配置 ・ 拠点施設整備基本構想の策定 ・ ゾーニング整理 ・ 同左（継続） ・ 拠点施設整備補助事業の検討、要望 ※観光の各種施策と連携		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 拠点施設整備基本設計着手 ・ 同左（継続） ・ 拠点施設整備補助事業の要望 ※観光の各種施策と連携		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 拠点施設実施設計策定 ・ 同左（継続） ・ 補助申請 ※観光の各種施策と連携			
	・ まちづくりアドバイザーの配置 ・ 関係機関との協議 ・ 企業版ふるさと納税などによる支援の要請									
課題	・									

重点施策つづき

施策名		DMOの組織運営強化		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・DMOの基盤強化 北海道江差観光まちづくり機構の中期計画策定 旅行ツアー商品の構築		関連するKPI		観光入込客数				
				関連する施策		江差町版DMOの確立				
				主な取り組み		北海道江差観光みらい機構の運営強化				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ワンストップ窓口の整備 （旅行相談フォームの整備） ・KPI設定に係る旅行動向調査 ・旅行ツアー商品の構築及びPR ・中期計画（3か年）策定		・ワンストップ窓口の充実 （旅行商品のクレジット決済化等） ・地域DMOの本登録（K P I の設定） ・コロナ禍に対応したマイクロツーリズム形態の旅行ツアー商品の販売 ・アクションプランに基づく事業推進		・同左（継続） ・DMO本登録による財源確保（各種支援事業への申請） ・旅行ツアー商品の充実 ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・アクションプランの検証、見直し			
	・観光ポータルサイト内への旅行相談フォームの整備 （R2.1完成 年度内相談2件） ・旅行動向調査アンケートの実施 （約260件回収（旅行消費額、来訪者満足度、リピーター率の設定へ） ・旅行商品ツアー（みらい機構） ①オンライン商品「おうちソクたび」 地場産品発送による食事と映像配信による旅気分を味わうもの 全3回催行(5/6、5/17、6/2) 72件の申込 ②江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～の販売（バザネット） 9/28～11末 8件の販売 ・江差町観光まちづくり戦略アクションプランの策定（3か年計画）									
成果・実績	・江差町版DMOである一般社団法人北海道江差観光みらい機構の組織基盤強化（DMOの本登録、旅行業としての事業推進等） ・コロナ禍において、観光客の往来も少なかったが、今後においては引き続き感染対策をしながらの誘客への企画運営が求められる。									

重点施策つづき

施策名		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当		
主な事業		関連するKPI		観光入込客数		
		関連する施策		観光ブランド化の推進		
		主な取り組み		歴史文化資源の活用		
令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度
令和6年度						
(予定)計画	・大型ニシンのぼり掲揚 ・ツアー商品造成等を通じた構成文化財の観光資源活用 ・観光ポータルサイトでの動画配信等認定地の魅力の情報発信 ・「日本遺産」認定地との連携模索	・同左（継続） ・構成文化財の観光資源活用 ・同左（継続） ・函館市内大型書店でのPR活動	・同左（継続） ・同左（継続） ・日本遺産での町内誘客方法検討（EZOCA活用等関係課との協議）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・日本遺産認定更新審査		
実績・成果	・大型ニシンのぼり掲揚（コロナ禍による中止） ・日本遺産PR事業での体験コンテンツの見直し、ブラッシュアップ（アフターコロナを見据え） ・姥神祭り等構成文化財の魅力動画配信（コロナ対策事業）					
主な課題	・日本遺産を意識したツアー造成の構築 ・日本遺産自体の認知度の向上 ・コロナ禍における集客イベントの制限解除後の事業展開の検討					

重点施策つづき

施策名		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		関連するKPI		来訪者満足度	
		関連する施策		観光ブランド化の推進	
		主な取り組み		江差追分の魅力発信	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	・2020東京オリンピック、パラリンピック各種関連行事での披露に向けた要請行動 ・インターネット等でのオンライン指導や動画配信 ・追分条例の取り組みとして、気軽に体験！「江差追分出前講座」の実施 ・江差追分会経営委員会「答申」事業推進に向けた検討	・コロナ禍における江差追分の普及伝承に繋げる各種事業の実施（江差追分キズナプロジェクト） ・同左（継続） ・同左（継続）	・コロナ収束後を見据え全国、全道大会など各種イベントでの江差追分出演要請活動の実施及び出演 ・同左（継続） ・出前講座を検証し追分条例の推進事業を検討	・同左（継続） ・同左（継続） ・検討結果をふまえ追分条例の推進事業を実施。	
実績・成果	・コロナ禍により要請行動は中止したが、観光イベントに追分出演 ・江差追分オンライン指導の実施 ・江差追分YouTube動画制作配信 -動画メッセージ再生回数 約5,400回（R2.9配信） -中3発表会再生回数 約1,300回（R2.9配信） -江差追分7-カブ〜人・唄魅力発信〜再生回数 約2,100回（R3.3配信） ・SNSを活用した情報発信 ・コロナ禍により「江差追分出前講座」未実施。 ・江差追分ロゴマークの公募制作				
課題	・愛好者拡大（後継者育成）のための効果的な取り組みの構築				

(2) 継続施策

施策名		総合戦略との関連		"2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる"に該当	
主な事業	「江差を磨く」 ・地域資源の再評価・保全のための施策・プランの作成 ・住民の合意形成、参画意識の醸成 ・地域資源を有効活用した観光受け入れ態勢の推進	関連するKPI		来訪者満足度	
		関連する施策		江差町版DMOの確立	
		主な取り組み		大学等と連携したまちづくり	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	- 大学等との連携 (経済波及の見える化に係る住民合意形成、参画意識の醸成) - 新たな特産品の開発とぷらっと等と連携した地域商品販売	- 同左（継続） (経済波及の見える化) - 観光客を迎える体験観光ガイド等のプレイヤー育成 - ぷらっと等と連携した地域商品ブランド化	- 同左（継続） (DMOによる経済波及に係る域内調達率向上対策等の検討) - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	- 大学等との連携 ①経済波及効果調査に係るセミナー&ワークショップの開催 ②江差版経済波及効果調査（域内調達率等）に向けた該当業者の絞り込み及び調査票作成 ③パイロット調査の実施 - 新たな特産品の開発 ①カニまん（クリーム、プレミアム） ②江差産そば乾麺 ③貝がらサブレ				
課題	- 地域住民を取り込むための合意形成と参画意識の醸成 - コロナ禍を意識して、まずは町民間での体制づくりや体験活動のブラッシュアップ等への更なる取り組みが必要。				

継続施策つづき

施策名		総合戦略との関連		〃2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる〃に該当	
主な事業	「江差を発信する」 ・各種メディアを活用した体系的な江差町ブランド力向上 ・コンテンツ・マネジメントの仕組みの確立 ・江差追分をはじめとした郷土芸能の発信	関連するKPI		観光入込客数	
		関連する施策		観光ブランド化の推進	
		主な取り組み		戦略的情報発信	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	- 映像コンテンツを活用した江差の発信 - SNSを活用した情報発信（夕日プロジェクトの実施） - 観光ポータルサイトの充実 - 江差の特産品の情報発信 - 各種イベントでの江差追分披露機会の追求	- 同左（継続） - 同左（継続） - ぶらっと江差での特産品販売 - 各種イベントでの江差追分等派遣によるPRやSNS等を活用した情報発信	- SNSを活用した情報発信（夕陽や新たな観光素材のPR） - 同左（継続） - 同左（継続） （ふるさと納税との連携検討） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	- 姥神大神宮渡御祭の写真スライドショー及び太鼓練習コンテンツ等映像化による発信 - 夕陽フォトコンテストの開催 SNSでのコンテスト。「いいね！」数により優勝者を決定。（応募総数 907点、総いいね！数 192,617回） - 江差の特産品のネットショップの実施 - コロナ禍における町内テイクアウト事業の情報発信 - コロナ禍における、SNSやYouTube動画等を活用した江差追分の唄や人の魅力を発信 ※発信の実績は、施策名「江差追分の普及伝承」に記載。				
課題	- マスコミ等の外部に向けた単発的な情報発信（連動性や効果性の追求） - 情報更新回数の更なる増加 - コロナ禍でイベント中止による情報発信量の低下				

継続施策つづき

施策名		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業	「江差に誘う」	関連するKPI		観光入込客数	
		関連する施策		広域連携による取り組み	
		主な取り組み		広域観光の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)	- 江差、上ノ国、松前の3町連携（歴史を活用したインバウンド招致等の事業検討） - 日本で最も美しい村連合の取組の推進（更新資格審査年度延期） - 渡島半島南西地域との連携（誘客及び周遊ルートの検討） - 奥尻町、フェリーとの連携（観光誘客対策の検討協議）	- 同左（継続）（観光庁補助事業等活用した誘客事業の展開） - 同左（継続）（更新資格審査年度） - 同左（継続） - 同左（継続）（観光庁補助事業等活用した誘客事業の展開）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	- 江差、上ノ国、松前の3町連携による函館山ロープウェイデジタルサイネージへの広告掲載（誘客及びPR） - 日本で最も美しい村連合ビューティフルデーの推進 - 日本で最も美しい村連合更新資格審査の次年度への延期				
課題	- コロナ禍における効果的な事業連携方法の模索 - コロナ禍における旅行需要の減からの回復				

継続施策つづき

施策名		「江差で憩う」		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・着地型観光を推進するDMS（観光マネジメントシステム）のデザイン		関連するKPI		来訪者満足度				
				関連する施策		受入環境等の整備				
				主な取り組み		インフォメーション機能の充実				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ストレスのない観光案内環境の整備（求めに応じた対応～観光ポータルサイト、案内所充実、ガイド育成） ・自宅や職場等を離れた第3の居心地の良い場所（サードプレイス）として魅力ある環境の整備（匠の技等の体験観光の充実、歴史・自然景観の維持）		・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
			・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
	・かもめ島マリリンピングの運用		・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
実績・成果	・かもめ島マリリンピングの実証事業の実施 ・「江差割」宿泊キャンペーンによる宿泊費の一部支援（コロナ禍の誘客・経済対策）									
主な課題	・かもめ島マリリンピングの運用方法及び匠の技等の体験観光の確立による着地型観光の推進									

継続施策つづき

施策名	「江差を経営する」		総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業	・北海道江差観光みらい機構を中核組織とした“古くて新しいまち江差”観光戦略書の着実な実行		関連するKPI	来訪者満足度	
			関連する施策	江差町版DMOの確立	
			主な取り組み	戦略的観光プランの推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	- 観光戦略書の検証、見直し（アクションプラン作成） - KPIによるPDCAサイクルの確立に向けた準備（KPI調査等）	- 同左（継続） ※ステップ1段階の充実（立ち上がり、模索期～資金調達・運営基盤の検討） - KPIによるPDCAサイクルの確立	- 同左（継続） ※ステップ2への移行（自走化、事業内容確立～計画の検証、運営基盤の確立等） - PDCAサイクルによる事業評価	- 同左（継続） （アクションプラン最終年度の事業推進及び検証、見直し） - 同左（継続）	
実績・成果	- 江差町観光まちづくり戦略アクションプランの策定（3か年計画） - KPI策定に向けたアンケート調査の実施				
主な課題	アクションプランに基づく着実な事業推進（事業スケジュール管理の徹底）				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり
-----	--------

分野別施策(7) 地域福祉

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(7) 地域福祉		
評価担当課	町民福祉課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 （平成30年度）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 （令和6年度）	重点 指標
町内会加入率	70.0% （3,005/4,321世帯）	70.2% （2,915/4,152世帯）					72.0%	
民生委員・児童委員・主任児童委員の充足	民生委員・児童委員31人 主任児童委員2人	民生委員・児童委員31人 主任児童委員2人					現状値維持	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・福祉サービス（公助）、住民一人ひとりが協力し解決（自助）、地域活動・地域福祉活動を連携し活動（共助）、支え合い・助け合い（互助）の構築の推進、促進	継続課題	・世帯構造（共働き世帯、認知症高齢者増加等）の変化に伴う、地域による見守りやつながりの重要性 ・災害時の見守り支援体制 ・認知症や障がいのある方への支援
------	--	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①地域の助け合い、見守り合いの重要性を高め、関係団体と連携していくネットワークづくり ②成年後見制度等の適切な運用	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		包括支援体制の充実		総合戦略との関連		—				
主な事業		・ 自助・ 互助・ 共助の普及促進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定） 計画	・ 自助、互助、共助についての理解と課題の把握		・ 自助、互助、共助について、町内会、自治会団体との研修会実施 ・ 町内会、自治会及び関係団体と現状の課題について意見交換 ・ 第5期地域福祉計画策定		・ 自助、互助、共助の課題解決に向けた整理・取組 ・ 町広報紙・ホームページを通じ周知の課題について評価見直し		・ 自助、互助、共助の課題解決に向けた取組 ・ 同左（継続）			
	・ コロナ禍で各種会議が減少し、会議での意見交換には至らなかったが、国・道の通知に基づき理解に努めた。									
課題 主な	・ 第5期地域福祉計画策定に向け、関係機関と今後の地域福祉に向けた協議が必要。 ・ ワクチン接種状況が進む中で、ワクチン効果も見極めコロナ前の日常生活に徐々に戻していく必要がある。									

(2) 継続施策

施策名		地域福祉の意識づくり		総合戦略との関連		—				
主な事業		・ 地域福祉の重要性に関する普及・啓発活動の推進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 町広報紙、ホームページの掲載継続		・ 同左（継続） ・ 各町内会、民生委員の啓発活動 ・ 第5期地域福祉計画策定に向け、町民アンケート実施及び各町内会の活動及び課題の整理		・ 同左（継続） ・ 第5期地域福祉計画冊子を町内会、各関係団体へ配布、自助、公助、共助についての意識づくりの醸成		・ 同左（継続） ・ 自助、公助、共助についての意識づくりの醸成			
実績・成果	・ 令和2年度は、地域福祉についての理念について、広報紙に5回掲載をし啓発を図った。									
課題 主な	・ 地域福祉についての具体的な取り組みについて、わかりやすい周知が必要。									

継続施策つづき

施策名	地域福祉の推進体制の充実		総合戦略との関連	—		
	主な事業		関連するKPI			
主な事業	・町内会や自治会、民生委員児童委員協議会などの連携		関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	・社会福祉協議会へ地域福祉推進員、福祉活動専門員の継続配置 ・定例民生委員児童委員協議会において、社会福祉協議会と連携した研修会の開催	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・町内会や自治会活動の新たな課題についての協議	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・社会福祉協議会へ地域福祉推進員の派遣、福祉活動専門員の継続配置 ・コロナ禍で各種会議や研修会が中止					
主な課題	・今後は感染防止対策を講じた上で、定例会を開催し、社会福祉協議会と連携し地域福祉の取組について協議 ・ワクチン接種状況が進む中で、ワクチン効果も見極めコロナ前の日常生活に徐々に戻していく必要がある。					

施策名	地域福祉活動の推進		総合戦略との関連	—		
	主な事業		関連するKPI			
主な事業	・地域住民の参加による多様な福祉活動の促進（地域で高齢者や障がい者、子どもを見守り支える地域福祉活動など）		関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	・地域福祉活動における現状と課題の把握 ・登下校時の見守り活動継続	・同左（継続） ・同左（継続） ・地域福祉活動の運営支援に向けた協議	・町内会、自治会活動運営支援と課題の情報共有 ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・コロナ禍で各種会議が減少し、会議での意見交換には至らなかった。 ・下校見守り活動を社会教育課と連携し3回実施（のべ23名が参加）。					
主な課題	・地域の見守り活動について、関係機関と連携し、情報共有を図りながら努める。 ・ワクチン接種状況が進む中で、ワクチン効果も見極めコロナ前の日常生活に徐々に戻していく必要がある。					

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(8) 子ども・子育て支援

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(8) 子ども・子育て支援		
評価担当課	町民福祉課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
子育て世帯における女性の就業率向上(幼児教育・保育施設の入所率向上)	71%	74.2%					80%	
幼児教育・保育待機者	0人	0人					0人	
子育て支援拠点事業利用者数	286人、135世帯	104人、48世帯					現状維持	
学童保育所	3か所	3か所					3か所	
放課後児童支援員・補助員	6人	6人					8人	
児童虐待(児童相談所集計)	3件	3件					0件	
子育て応援券利用率	89.5%	95.4%					98.0%	
不妊治療の相談件数	累計2件	累計2件					累計24件	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・子育てする家庭だけではなく、地域が一体となって子育てができる環境づくりの整備	継続課題	・幼児教育・保育無償化による教育・保育に対するニーズ変化への対応、小学生の放課後の居場所確保 ・子どもの遊び場の確保
------	---	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①子どもの最善の利益実現への取り組み ②北部保育所の整備時期の検討 ③放課後学童保育所に保護者が安心して子どもを預けられる環境整備、運営支援 ④江差町青少年健全育成会議の充実	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		子どもの未来応援		総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・子どもの多様な体験への支援 ・子どもの遊び場の検討 ・ネットワークによる虐待防止、育児放棄等への対応		関連するKPI		
				関連する施策	子育て環境の充実	
				主な取り組み	子育てサポート体制の充実(学童保育の充実等)	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定)計画	・冒険王クラブの展開 ・公園遊具・設備の整備方針策定 ・要保護児童対策地域協議会による情報共有	・新たな体験型事業の情報収集 ・公園遊具の整備更新の検討(北の江の島構想との調整を図りながら取り進め) - 関係機関等との意見交換 ・同左(継続)	・新たな体験型事業の検討 ・同左(継続) ・同左(継続)	・新たな体験型事業の実施 ・同左(継続) ・同左(継続)		
実績・成果	・マリンスポーツ体験の実施 ・公園遊具・設備の整備方針策定 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議の開催					
課題	・江差町社会教育アンケートを基に町民ニーズを反映した事業展開					

(2) 継続施策

施策名		子育て支援体制の充実		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・水堀学童保育所の運営支援と環境改善 ・多様な子育て支援体制の検討 ・他市町村の医療機関で受診する妊産婦健診及び交通費を助成		関連するKPI						
				関連する施策		子育て環境の充実				
				主な取り組み		子育てサポート体制の充実(学童保育の充実等)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
(予定)計画	・水堀学童保育所の整備・運営支援 ・保育士の確保及び北部保育所整備検討 ・妊産婦健診及び出産時の交通費助成		・水堀学童保育所の運営支援 ・水堀学童保育所町営化の検討 ・北部保育所整備方針決定にかかる事務作業着手 ・同左（継続）		・同左（継続） ・水堀学童保育所町営化にかかる事務作業着手 ・北部保育所整備方針決定 ・研修等による保育の質の向上 ・同左（継続）		・同左（継続） ・北部保育所整備準備 ・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・水堀学童保育所の整備改修、苦情解決処理機関(第3者委員)設置 ・北部保育所整備検討 ・妊産婦健診及び出産時の交通費助成（実人員36人に助成）									
課題	・水堀学童保育所の町営化(支援員(有資格者)の確保) ・統合保育園の複合施設化検討 ・対象者意見の把握									

施策名		地域による子育て支援		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 出産・育児に対する不安を解消し、子育てを地域全体で支援できる体制づくり		関連するKPI						
				関連する施策		子育て環境の充実				
				主な取り組み		安心して子どもを出産できる環境づくり				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 育児サポートサークルのサポーター募集・養成について検討		・ 育児サポートサークルへの支援の検討 ・ 関係機関や地域と連携した子育て支援の充実		・ 育児サポートサークルへの支援にかかる事務作業着手 ・ 同左（継続）		・ 育児サポートサークルへの支援の実施 ・ 同左（継続）			
	・ コロナ禍で具体的な検討の機会が持てなかった。									
	・ サポーター養成のための協議機会の確保									

継続施策つづき

施策名		青少年健全育成の推進		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 青少年の健全育成に関する関係機関のネットワークの充実・強化 ・ ネットワークを活用した青少年健全育成に対する総合的な取り組みの推進		関連するKPI						
				関連する施策		子育て環境の充実				
				主な取り組み		子育てサポート体制の充実(学童保育の充実等)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
(予定)計画	・ 地域住民や関係機関の相互連携による事業の情報収集 ・ 下校見守り活動の実施 ・ 生活リズムチェックシートの実施		・ 地域住民や関係機関の相互連携による事業計画の作成 ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 地域住民や関係機関の相互連携による事業の展開 ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 地域住民や関係機関の相互連携による事業の展開 ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）			
実績・成果	・ 各中学校区健全育成会への助成 ・ 下校見守り活動の実施 ・ 生活リズムチェックシートの実施（夏冬2回） ・ 青少年健全育成だよりの発行									
主な課題	・ 「子ども110番の家」協力世帯等の更新									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			

分野別施策(9) 高齢者福祉・介護保険

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(9) 高齢者福祉・介護保険		
評価担当課	高齢あんしん課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
介護保険制度出前講座の開催	6回	0回					8回	
認知症サポーター養成講座の開催	5回	2回					8回	
認知症カフェの開催	4回	9回					12回	
チーム江差加入数	99件	95件					100件	
介護予防教室の開催	11か所 延べ641人	10か所 延べ425人					15か所 延べ700人	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・高水準な介護費用額と介護保険料、介護予防事業や健康増進事業による健康寿命の延伸	継続課題	・人口減少による地域の担い手と医療介護専門職の不足 ・住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実
------	--	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①介護予防・健康寿命の延伸につながる事業推進、適切な支援体制づくり ②住民主体による介護予防・認知症施策・生活支援体制整備の一体的推進、高齢者に支援が行き届く体制づくり ③包括的な医療・介護の連携、住み慣れた地域で暮らし続けることができる体制づくり	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		地域包括ケアシステムの推進		総合戦略との関連	—	
主な事業		・医療介護の専門職と地域住民が結びつく共有ツールを活用できる仕組みづくり ・住民主体の活動が活発化できる生活支援体制整備		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・医療介護の専門職が繋がりを構築するための新たな手法を導入 ・住民主体の活動を小規模単位で活動できる体制を検討 ・地域全体で認知症の方を支えられるようサポーターを中心に認知症カフェを小規模単位で開催する	・医療介護の専門職が、ICTを取り入れるなど新たな媒体を用いて地域住民が結びつくツール（手段・手法）を検討 ・住民主体の活動を小規模単位で活動できる体制を構築 ・地域全体で認知症の方を支える担い手となるサポーター養成を推進し、新たな様式での認知症カフェの推進を検討する	・医療介護の専門職が、ICTを取り入れるなど新たな媒体を用いて地域住民が結びつくツール（手段・手法）で実施 ・住民主体の活動を小規模単位で活動できる体制を実施 ・認知症サポーター養成及び認知症カフェを現状のスタイルを継続しつつ、新たな生活様式においても実施する	・医療介護の専門職が、ICTによる情報共有できる媒体を活用し、地域の専門職と地域住民が結びつく手段有効活用する。 ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・主任介護支援専門員が所属する町内居宅介護支援事業所にiPadを貸与。ICTを活用した手法を実施。 ・1町内会に対してタウンミーティング開催。自主活動への仕組みづくりを継続中。 ・認知症カフェを毎月1回の定例で実施。					
主な課題	・ICTを活用した地域包括ケア ・活動の担い手不足 ・コロナ禍における活動 ・認知症カフェの新規参加者不足及び専門職の出席不足					

重点施策つづき

施策名		介護保険サービスの充実・適正化		総合戦略との関連	－
主な事業		・指定事業所への指導・監査の実施 ・質確保のための学習機会の充実 ・介護予防ケアマネジメントの推進		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・町指定事業所に対する、国基準に基づく実地指導・監査の定期的実施 ・ケアプラン点検の実施 ・介護支援専門員に対する研修機会の充実	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・コロナ感染症対策を講じた事業実施	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・町内介護保険事業所への実地指導は新型コロナウイルス感染者数増加に伴い延期。 ・町内外の2居宅介護支援事業所のケアプランを委託しオンライン会議により点検。 ・居宅及び施設に所属する介護支援専門員を対象に現況に即した内容及び新型コロナウイルスへの対応も含めた研修を4回実施。				
主な課題	・新型コロナウイルス感染予防対策を講じた実地指導の検討。（事前のPCR検査、ワクチン接種、リモートの可否 等） ・江差町民のケアプランを作成している町外介護支援専門員に対する研修の実施。また、介護支援専門員の能力差がでないよう継続した研修機会の確保。				

重点施策つづき

施策名	介護予防の推進		総合戦略との関連	—		
主な事業	・健康づくりによる地域住民と協働した活動と介護予防の連携による啓発		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	- 各地区での出前講座を実施し、地域住民と協働で介護予防を推進 - 生活支援体制整備事業のタウンミーティング等を活用し、地域住民が中心となって行う介護予防への活動を推進	- 各地区での出前講座を実施し、地域住民が自主的に行うことができるよう支援 - 高齢者世代が活躍することへの講座を開催 - 同左（継続）	- 各地区での出前講座が、地域住民が中心で行う形を構築 - 高齢者世代が個々で活動できる人材育成の講座を開催 - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続）		
実績・成果	- 介護予防教室（転ばん塾）を9カ所で展開。自主活動へのサポートも1カ所実施。 1町内会へタウンミーティング実施し、自主活動へ結びつく試行を実施。					
課題・主な	自主的な活動へ結びつけるきっかけや地域の人材が不足している。					

(2) 継続施策

施策名	高齢者福祉の推進体制の充実		総合戦略との関連	—		
主な事業	- 社会福祉委員（民生委員）や社会福祉協議会、介護事業所などの関係機関との連携 - 独居高齢者等の安否確認のための体制・方策の検討		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	緊急通報システム及び要支援者名簿等を活用した社会福祉委員との連携を強化及び独居高齢者等の安否確認体制の維持	- 同左（継続） - ICT等を活用した安否確認体制の検討	- 同左（継続） - R3検討結果に基づくICT等を活用した安否確認体制の構築	- 同左（継続） - 同左（継続）		
実績・成果	緊急通報システム機器を2機交換し、適切なシステムの運用を図った。					
課題・主な	社会福祉委員との連携をより密にし、緊急時だけでなく、日常的な安否確認体制の構築が必要。					

継続施策つづき

施策名		高齢者の見守り体制の充実		総合戦略との関連	—
主な事業		・独居高齢者の生活をサポートする地域住民の取り組み ・高齢者の外出、ふれあいの機会づくり		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・生活支援整備事業において、住民主体で生活をサポートする取り組みを推進するために「地域支え合い協議体」「まちづくりカフェ」を実施 ・同事業において、高齢者が活躍できる機会を検討	・同左（継続） ・同事業において、高齢者が活躍できる機会を構築	・同左（継続） ・同事業において、高齢者が活躍できる機会を実施	・同左（継続） ・同事業において、高齢者が自主的に活躍できる機会を実施	
実績・成果	・地域支え合い協議体 5回実施 ・まちづくりカフェ 4回実施 ・不特定多数が集まる機会の実施が減少した結果、少数で実施するプロジェクトチームの活動回数が増加(63回実施)。				
主な課題	・住民主体の活動に結び付けることについて時間を要している。コロナにより活動自粛が主な原因となっているが、コロナ終息後に同じ温度でスタートできるかが大きな課題。 ・住民主体となり、楽しさは機動力に結び付くが、大目標となっている「生活支援サービス」「生活支援体制整備」の目的がわからなくなる傾向にあり、随時軌道修正が必要。				

継続施策つづき

施策名		高齢者福祉施設の充実		総合戦略との関連	－
主な事業		・在宅型総合福祉施設「まるやま」、生きがい交流センター、老人福祉センターの効率的な活用		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予)計画	・高齢者の健康づくり・地域活動活性化のため他事業・他団体と連携推進する ・新しい生活様式を踏まえた施設の利用方法の検討 ・維持補修等の実施と計画的な改修の検討 ・サツドラ包括連携などを活用したまるやまトレーニングコーナー設備充実（体組成計などデータ活用） ・体組成計等による健康データに関する測定の実施及び測定結果からの目標設定	・同左（継続） ・施設利用の促進 ・同左（継続） ・サツドラ包括連携を活用した設備の活用・定着 ・体組成計など測定値向上	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・感染対策としてトレーニングコーナーの予約制導入、検温器設置等 ・ランニングマシン2台購入（スポーツ振興くじ）、体組成計・運動機能分析装置、デジタルサイネージ、Wi-Fiほか設置 ・フィットネス講座の開催				
主な課題	・高圧受電設備の計画的更新（まるやま） ・老朽化が進む設備の日常的な維持管理と計画的更新（全施設共通） ・トレーニング施設設備などの効果的な利活用				

継続施策つづき

施策名	高齢者の社会参加の促進		総合戦略との関連	—	
主な事業	- 老人クラブ活動や高齢者事業団の活動についてのPRなど会員増加に向けた取り組み - 高齢者リーダー育成事業、世代間交流事業の推進		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)	- 広報周知等による各種活動のPR - 老人クラブ連合会及び高齢者事業団と連携し、高齢者の社会参加の推進	- 同左（継続） - 同左（継続） - 安心した活動支援のため正しいコロナ感染症対策情報を周知	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果	老人クラブ連合会及び高齢者事業団と連携し、高齢者の社会参加の推進について、打ち合わせを行った				
課題	高齢者事業団の人材確保のため、事業団の取り扱う業務の拡充と周知が不足している。				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(10) 障がい者福祉

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(10) 障がい者福祉		
評価担当課	町民福祉課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
地域生活支援拠点の構築	0 か所	0 か所					1 か所	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・高齢化や重度化、親亡き後等の支援を行う地域生活支援拠点の整備推進 ・障がい者がいきいきと働くことができるための住民や企業等の理解促進、地域全体で応援する体制の構築	・障がい者に対する正しい理解と知識の浸透、虐待や差別のない地域づくりへの普及啓発 ・関係機関が連携し障がい早期発見、発達支援を必要とする児童・保護者への切れ目ない体制充実	継続課題	・家族のレスパイト支援のためのサービス整備の検討 ・上ノ国町「放課後等デイサービス」通所のための移動支援	
------	---	--	------	---	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①障がい者が地域で安心して暮らせる自立と共生に向けた支援 ②発達の課題を抱える子どもが、健やかな成長・発達をするための支援	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		包括支援体制の充実		総合戦略との関連		—				
主な事業		・ 障害者地域包括ケアシステム構築への取り組み		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 令和2年度末までに地域生活支援拠点の点整備を行う ・ 関係各町との情報交換及び協議 ・ 事業所を交えた具体的協議		令和5年度末に地域生活支援拠点の整備を行う。 ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		令和5年度末に整備完了 ・ 各町と事業所を交えて具体的な負担金等の協議・予算編成			
実績・成果	・ 7月、9月、12月に南檜山圏域地域生活支援拠点整備連絡会にて協議									
課題 主な	・ 拠点整備予定の事業所が人員不足等の理由により整備目標を令和5年度末に変更。									

(2) 継続施策

施策名		障がい者福祉の推進体制の充実		総合戦略との関連		—				
主な事業		・障がい福祉に関する制度周知（パンフレット作成） ・相談支援体制の強化 ・障がい者団体等の支援		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・11月、1月、3月に自立支援協議会を開催し、年度末に第6期障がい福祉計画策定完了 ・地域生活支援拠点を整備することにより、相談支援体制の強化を図る		・自立支援協議会を開催し、第6期障がい福祉計画の進捗状況の確認、見直し ・江差町障がい福祉制度の手引きの改訂		・同左（継続） ・第7期障がい福祉計画策定に向けて準備 ・各種事業の確認・見直し		・第7期障がい福祉計画の策定 ・地域生活支援拠点整備により、相談支援体制の強化を図る。			
	・自立支援協議会を3回開催し、第6期障がい福祉計画策定の諮問を行い、計画策定を完了している。 ・地域生活支援拠点は未整備。									
課題	・拠点整備予定の事業所が人員不足等の理由により、整備目標を令和5年度末に変更。									

継続施策つづき

施策名		あゆみ共同作業所の充実（地域活動支援センター）		総合戦略との関連		—				
主な事業		・活動の支援及び施設機能の充実を継続的に推進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定） 計画	・運営についての相談・助言 ・施設環境整備と運営負担金の検討（見直し） ・広報活動の支援（年6回広報紙に掲載）		・同左（継続） ・施設環境整備と委託業務の利用促進 ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・職員の人件費増により運営負担金の見直しを検討し増額。 ・年に6回、利用者募集と活動予定の周知を広報誌に掲載。 ・運営支援として、各課にセンターが行っている委託業務の周知と利用促進。									
成果・実績	・新規利用者の伸び悩みがある為、引き続きセンターの活動の周知を行っていく。									
課題										

施策名		子どもの発達支援	総合戦略との関連		—					
主な事業		・乳幼児検診の充実 ・障がいのある子どもを早期に適切な療育につなげるため、成長段階に応じた療育支援の充実	関連するKPI							
			関連する施策							
			主な取り組み							
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・11月、1月、3月に自立支援協議会を開催し、年度末に第2期障がい児福祉計画策定完了 ・対象者に対し「あそびの広場」等の参加を促し、早期療育につなげる ・「はぐくみシート」の活用を促進し、関係機関の事業との整合性を図る		・自立支援協議会を開催し、第2期障がい児福祉計画の進捗状況の確認、見直し ・同左（継続） ・「はぐくみシート」を活用し関係機関との連携を強化		・同左（継続） ・第3期障がい児福祉計画策定に向けて準備 ・同左（継続） ・同左（継続）		・第3期障がい福祉計画の策定			
実績・成果	・自立支援協議会を3回開催し、第2期障がい児福祉計画策定の諮問を行い、計画策定を完了している。									
課題	主な									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(11) 健康づくり

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(11) 健康づくり		
評価担当課	健康推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
特定健診受診率	28%	32.1%					50%	
がん検診受診率	平均10.4%	平均6.4%					平均25.0%	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・ 少子高齢化による前期高齢者の割合と独居高齢者数の増加 ・ 一人ひとりの健康意識高揚、疾病を持ちながらも重症化を予防できる支援体制の構築	・ 特定検診及び各種がん検診の受診率向上	継続課題	・ 成人期の健康な食習慣や運動習慣に対する住民意識の高揚 ・ 子育て世帯の負担軽減による虐待防止 ・ 自殺予防のため、心の健康をサポートする体制の充実	・ 国・道と連携した感染症の発生予防及びまん延防止施策の推進 ・ 高齢者保健事業と介護予防事業の一体的実施
------	--	----------------------	------	---	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①健康づくりによる持続可能なまちづくり、健康への意識向上、子育てにかかる切れ目のない支援の継続	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		特定健診・がん検診受診率向上		総合戦略との関連		—				
主な事業		・受けやすい健診体制の整備 ・健康推進員と同伴訪問による受診勧奨 ・わかりやすい健診案内と情報提供		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定） 計画	・国保連合会と受診率向上対策共同事業の実施（AIを活用した受診勧奨） ・往復はがき等による予約受付の導入 ・がん検診自己負担額の改定 ・成人期のピロリ菌検査費用助成に向けてアンケート調査を実施 ・江差町国民健康保険特定健診等実施計画第2期（H25～H29年度）に受診率が低かった重点勧奨地区及び健康推進員設置地区の訪問勧奨 （重点勧奨地区：榎川町、健康推進員設置地勧奨地区：円山、新地町、橋本町）		・受診率向上対策共同事業の分析結果応じた、受診勧奨（健診リピート率の向上） ・往復はがき等による予約受付 ・EZOCAポイント付与による受診勧奨 ・重点勧奨地区及び健康推進員設置地区の訪問勧奨の継続 （重点勧奨地区：榎川町、健康推進員設置地勧奨地区：陣屋町、海岸町）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） （重点勧奨地区：朝日町、健康推進員設置地勧奨地区：大淵町、泊町、田沢町）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） （重点勧奨地区：朝日町、健康推進員設置地勧奨地区：中歌町、愛宕町）			
実績・ 成果	・AIを活用した受診勧奨を図り、年度当初は予約が前年度より上回ったが、受け皿となる巡回人間ドックが新型コロナウイルスの流行により年2回のうち1回が中止となり、受診率の伸びに影響がみられた。 ・往復はがきによる予約を実施したが、予約可能な健診日がコロナの流行により中止となってしまうため、はがきによる効果については評価ができなかった。 ・健康推進員活動もコロナの影響により中止。									
課題 主な	・コロナ禍による効果的な受診勧奨									

重点施策つづき

施策名	地区組織活動の育成・充実		総合戦略との関連	—		
主な事業	・食生活改善推進員・健康推進員の養成講座及び学習会の開催		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定)計画	・地区組織活動の育成・充実にかかる仕組みづくりの検討(養成講座、周知・募集方法、活動の場、インセンティブ等)	・江差町健康増進計画の中間評価にかかる意見交換会の実施 ・ボランティア等養成講座の実施(会員募集)	・江差町健康増進計画の推進にかかる活動連携 ・継続した各団体の活動支援	・同左(継続) ・同左(継続)		
成果実績	・未着手					
課題主な	・地区組織活動の育成に係る協議の場の確保					

(2) 継続施策

施策名	各種健診機会の確保		総合戦略との関連	—		
主な事業	・後期高齢者医療制度被保険者・生活保護受給者を対象とした一般健診の実施		関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定)計画	・巡回人間ドックにおける一般健診及び各種がん検診の実施 ・結核健診を廃止し、肺がん検診、一般健診を受診勧奨 ・結核健診の代替措置として、小黒部健診会場への送迎を試験的に実施	・同左(継続) ・後期高齢者に対する健診の個別通知を実施 ・他会場への送迎の必要性を検討 ・コロナ禍でも自分自身で健康管理できるための基盤整備として健康管理システムを導入する。	・同左(継続) ・同左(継続)	・同左(継続) ・同左(継続)		
成果実績	・巡回人間ドック2回のうち12月分をコロナ流行により中止し、次年度の7月受診確保を図った。					
課題主な	コロナ禍による受診の機会の確保					

継続施策つづき

施策名		健康づくり気運の盛り上げ		総合戦略との関連	—
主な事業		・食生活改善推進協議会や健康推進員と連携した健康教室の実施		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	- 健康推進員による町民向けノルディックウォーキング体験会の実施、ウォーキングを継続できる方法の検討（アプリ等） - 健康推進員によるバトン体操推進（動画配信等、自宅でできるような仕組みづくりの検討） - 食改によるえさしレシピの開発・普及（定例会でのレシピ開発、広報分野別ページにレシピ掲載等）	- 健康推進員によるノルディックウォーキング大会（近隣町愛好会も参加）の再開 - バトン体操の動画撮影・配信 - 食改による乳児相談での出汁を活用した離乳食の紹介・町民向け教室の再開	- 継続したノルディックウォーキング、バトン体操の推進、健康推進員の活動支援 - えさしレシピ（第2弾）の作成 - 継続した食改活動の支援	- 同左（継続） - 新えさしレシピの周知 - 同左（継続）	
実績・成果	- コロナの流行等により推進員活動が制限された。 - 自宅で取り組める体操を広報等で周知した				
主な課題	コロナ禍での推進員活動				

継続施策つづき

施策名		特定健診・各種がん検診の事後管理の徹底		総合戦略との関連		—				
主な事業		・各地区を巡回する健診結果説明会の実施 ・特定保健指導実施率向上対策（運動教室・栄養教室の実施） ・糖尿病重症化対策（治療中断者・未治療者への支援） ・重複受診者対策		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・各地区での健診結果説明会の実施 ・特定保健指導の実施体制の再構築に向けて検討 ・KDBシステムによる糖尿病や高血圧の未治療者の実態把握、対象者の抽出 ・糖尿病・高血圧重症化予防にかかる保健指導の実施体制の検討 ・南檜山糖尿病重症化予防プロジェクトを活用した保健指導の実施（かかりつけ医との連携） ・KDBシステムによる重複・多受診の実態把握、対象者の抽出		・同左（継続） ・特定保健指導の実施 ・KDBシステムを活用した糖尿病・高血圧重症化予防にかかる通知の発送、保健指導の開始 ・同左（継続） ・KDBシステムによる重複・多受診対象者へ適正受診に関する通知の開始		・同左（継続） ・同左（継続） ・KDBシステムを活用した糖尿病・高血圧重症化予防にかかる保健指導方法等の評価・実施の継続 ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・糖尿病重症化予防プロジェクトにより2件保健指導を実施。 ・特定保健指導後の受皿となる運動する場として「まるやまトレーニングコーナー」の利用できる場を増やした。									
課題	KDBシステムを活用した保健指導の検討等が未実施。									

継続施策つづき

施策名		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業	安心して出産できる環境の確保	関連するKPI			
		関連する施策		子育て環境の充実	
		主な取り組み		安心して子どもを出産できる環境づくり	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・妊産婦健康診査の実施 ・風しん予防接種費用及び不妊治療費の助成 ・不妊にかかるメール相談の体制整備について関係課と協議 ・妊産婦健診及び出産時の交通費助成	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・母子保健事業全体で母親等の意見を聞きながら、事業内容を検討	・同左（継続） ・同左（継続） ・不妊に関するメール相談 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・産婦健康診査を開始し、全員が受診。 ・風しん3人、不妊治療費 実2/延3へ助成。 ・不妊治療費助成額の拡充 ・不妊にかかるメール相談の体制は未実施 ・妊産婦健診及び出産時の交通費助成を開始し、36人に助成した。				
主な課題	不妊にかかるメール相談体制の確保 ※健康管理システム導入後に検討				

継続施策つづき

施策名		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業	親子の健康の確保	関連するKPI			
		関連する施策		子育て環境の充実	
		主な取り組み		子育てサポート体制の充実(学童保育の充実等)	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・新生児訪問、乳幼児健診、歯科健診の実施 ・新たな乳幼児健診（道立江差病院での個別健診）の実施体制構築に向けた近隣町、医療機関との協議 ・健診未受診者への個別対応 ・新生児聴覚検査費用の助成を検討	・同左（継続） ・道立江差病院での個別健診の実施（試験的に乳児健診から） ・同左（継続） ・新生児聴覚検査費用の助成	・同左（継続） ・道立江差病院での個別健診の実施 ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・乳幼児健診については内容を分けて2日間日程で実施するなど感染予防に配慮し実施。 ・歯科健診は対象者を限定して実施。 ・健診未受診者全員に対して、電話や保育園等で発達状況を確認。				
主な課題	乳幼児健診を集団から個別へ変更した実施体制（道立病院）について協議の継続				

継続施策つづき

施策名		安心して子育てできる環境の確保		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・健康な妊娠期、安全な出産、健やかな成長発達のために、切れ目ない相談体制の充実 ・虐待の予防と早期発見、保護者支援 ・子育て支援グループへの支援の充実 ・研修等による、支援の質の充実		関連するKPI						
				関連する施策		子育て環境の充実				
				主な取り組み		子育てサポート体制の充実(学童保育の充実等)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・母子手帳交付～新生児訪問～乳幼児健診の実施 ・新生児訪問時に、虐待予防マネジメントシステムによる質問票を実施し、虐待の早期発見・保護者支援の実施 ・要保護児童対策調整機関担当者研修会の受講（保健師1名） ・育児サポートサークル「キティ」の会員募集に向け、キティの見学会を開催 ・育児サポーター養成に向けた仕組みづくりの検討（重点施策2：地区組織活動の育成・充実参照）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・ボランティア養成講座の開催（会員募集）、育児サポーター、食生活改善推進員、健康推進員の養成を合同で実施		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・継続した活動支援			
	・新生児訪問時に（19人/年）虐待の早期発見や保護者支援を実施。 ・研修会の受講はコロナ流行により中止。 ・コロナ禍により育児サポートサークル「キティ」の見学会やサポーター養成に関しての検討が未実施。またキティの活動も緊急事態宣言に伴い中止。									
主な課題	・育児サポートサークル「キティ」の見学会の実施 ・サポーター養成講座の検討									

継続施策つづき

施策名		感染症対策の推進		総合戦略との関連	
主な事業		・国内外の感染症の流行状況の早期把握・対応 ・感染症の予防、蔓延防止のための知識や情報の提供 ・医療機関との連携により接種体制の整備・充実を図る。		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	・新型コロナウイルス感染症予防・蔓延防止に関する知識の普及 ・予防接種体制の整備(10月～ロタウイルスワクチン定期接種化にかかる体制整備、BCG個別接種化の検討、乳幼児予防接種の予約受付方法の検討) ・インフルエンザ予防接種の助成額改定(1,800円) ・男性の風しん抗体検査・予防接種の推進(2年目)	・同左(継続) ・乳幼児予防接種の予約受付方法、BCG個別接種化の体制整備 ・同左(3年目:終了予定) ・新型コロナワクチン接種の実施 ・健康管理システムを導入し、新型コロナワクチン接種者のデータベースを整備	・各種感染症等の予防・蔓延防止に関する知識の普及 ・継続した受けやすい予防接種体制の整備、接種事故防止のための保健指導の実施	・同左(継続) ・同左(継続)	
実績・成果	・新型コロナウイルス感染予防・まん延防止に関する知識の普及を広報やホームページで周知。 ・ロタウイルスワクチンの接種を開始(10月～)。 ・乳幼児予防接種の受付方法を変更。保護者の予約し忘れを防止。 ・新型コロナウイルスの流行による混乱を防ぐため、インフルエンザの助成を一部から全額助成へ変更した。全額助成によりインフルエンザ予防接種者が増加することでインフルエンザによる発熱者が減り、結果、コロナ流行時に医療機関にかかる受診者が減り、医療機関の混乱回避。 ・コロナの影響で受診控えもあり抗体検査を受ける人は23.8%だった ・新型コロナワクチン接種に係る各医療機関の役割分担等の検討を実施。				
課題	・新型コロナワクチン接種体制に係る医療体制整備 ・保健事業の継続と接種に係る人材確保				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(12) 地域医療

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(12) 地域医療		
評価担当課	健康推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
医師研究資金貸与件数	累計39件	累計54件					累計78件	○
看護師等育成確保対策（修学資金貸付）を活用し町内医療機関へ就職した人数	累計8人	累計13人					累計23人	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・住み慣れた地域や自宅での生活を支える地域医療の在り方、人口減少を踏まえた持続可能な2次医療圏としての体制構築	継続課題	・道立江差病院の常勤医師減少、産科体制 ・ドクヘリによる空路のほか、陸路による救急搬送体制の維持
------	---	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①地域医療構想等の道の方針を見すえた医療の維持確保 ②人口減少、人口構成の変化に伴う疾病構造を見すえた南檜山全体の地域医療の維持、道や2次医療圏構成町との協議	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		2次医療圏の地域医療体制構築の検討		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・南檜山圏域の地域医療体制について2次医療圏構成町・北海道等関係機関との協議		関連するKPI		医師研究資金貸与件数	
		関連する施策		子育て環境の充実		関連する取り組み	
		医療体制の充実(医療従事者の確保等)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・南檜山地域医療連携推進法人（10月頃、設立予定）へ参加 ・南檜山保健福祉医療圏域連携推進会議地域医療専門部会へ出席	・南檜山地域医療連携推進法人にて、持続可能な医療提供体制を協議 ・南檜山医療提供体制等の現状把握の調査・分析 ・同左（継続）	・南檜山地域医療連携推進法人にて、持続可能な医療提供体制の協議・実施 ・医療機能の役割分担、業務連携の仕組みを検討。 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）			
成果実績	・南檜山区域の医療提供体制等のデータ分析 ・外部講師による共同研修 ・医学生の実習（地域体験）の受入検討						
課題	・医療機能分担の仕組みづくりの推進 ・業務連携の仕組みづくりの推進						

(2) 継続施策

施策名		道立江差病院の医師確保と医療体制・機能の整備		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・近隣町との連携による医師確保対策等の要請 ・医師研究資金貸付の継続		関連するKPI		医師研究資金貸与件数	
		関連する施策		子育て環境の充実		関連する取り組み	
		医療体制の充実(医療従事者の確保等)					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・道立病院医師研究資金貸与事業実施 ・2次医療圏構成町長による札幌医科大学への要望行動	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）			
成果実績	・貸付申請年数 4年目：3人、3年目：1人、2年目：1人、1年目～3人						
課題	道立江差病院の常勤医減少						

継続施策つづき

施策名		継続可能な地域医療体制の確立		総合戦略との関連	"3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる"に該当
主な事業		- 救急医療、救急医療搬送体制の更なる整備 - 休日医療体制の維持、継続 - インターネットを活用した医療連携の維持、継続		関連するKPI	医師研究資金貸与件数
				関連する施策	子育て環境の充実
				主な取り組み	医療体制の充実(医療従事者の確保等)
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 道南ドクターヘリ負担金 - 脳疾患救急搬送特別補助事業実施 (救急車更新費用補助を加算) - 檜山医師会へ休日及び夜間当番医事業委託 - 民間医療機関への地域医療連携システム運営補助事業実施	- 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続)	- 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続)	- 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続)	
成果・実績	- ドクターヘリ出動 47件 - 脳外救急搬送受入 24件 - 休日医療利用 370件 - 夜間医療利用 409件				
課題 主な	救急医療及び休日医療体制の維持				

施策名		看護師等医療従事者の確保		総合戦略との関連	"3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる"に該当
主な事業		看護師養成校に在学し卒業後町内医療機関で従事する者に対する修学資金貸付の継続		関連するKPI	看護師等修学資金貸付を活用し町内医療機関へ就職した人数
				関連する施策	子育て環境の充実
				主な取り組み	医療体制の充実(医療従事者の確保等)
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 看護職員等養成修学資金貸付事業の実施 - 目指せ看護師檜山塾(道事業)への協力 - 制度周知の実施	- 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続)	- 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続)	- 同左 (継続) - 同左 (継続) - 同左 (継続)	
成果・実績	修学資金貸付の実績 3年生 1人 ※R2年4月に3名が町内の医療機関に就職。				
課題 主な	看護師等医療従事者の確保のため、貸付方法の見直しの検討。				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(13) 貧困支援

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(13) 貧困支援		
評価担当課	町民福祉課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
生活保護受給率	41.9‰ (325/7,758人)	40.1‰ (297/7,406人)					40.0‰ ※現状から -15人	
生活困難児童世帯率	11.6%	把握なし					現状より改善	
小中学校要保護・準要保護 児童生徒割合	24.0%	17.8%					現状より改善	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・生まれ育った環境に左右されることなく、 すべての子どもが将来に夢や希望をもつ て成長できる社会の実現	継続課題	・児童扶養手当受給者数の減少 ・生活保護受給者の減少
------	---	------	-------------------------------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①貧困に苦しむ方が適切な支援を得られるための、制度等の周知や支援の拡充 ②「第1期江差町子どもの未来応援計画(貧困対策推進計画)」を踏まえた支援体制の整備	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		子どもの貧困対策の推進		総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・教育の機会均等を図る支援（学習支援） ・生活の安定に資するための支援（生活支援） ・保護者の職業生活の安定と向上を図る支援（経済支援・就労支援）		関連するKPI		
				関連する施策	子育て環境の充実	
				主な取り組み	子育て世代への経済的支援	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・生活就労サポートセンターひやまとの情報共有 ・資源量調査団体の情報収集 ・経済支援策の情報収集 ・先進的な学習支援策に関する情報収集	・生活就労サポートセンターひやまとの連携 ・資源量調査団体との連携 ・経済支援策の情報更新・周知 ・江差町子どもの未来応援事業（学習支援）の検証、拡充の検討 ・多種多様な貧困支援政策及び相談体制（毎年PDCAサイクルによる管理徹底）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・生活就労サポートセンターひやまとの情報共有 ・資源量調査団体との懇談 ・経済支援策の情報周知（町広報折込） ・江差町子どもの未来応援事業（学習支援）事業実施要綱制定（R3年度施行）					
主な課題	・資源量調査団体の活用 ・ワクチン接種状況が進む中で、ワクチン効果も見極めつつ、コロナ禍における貧困世帯への影響を見守りながら、対応策を検討					

(2) 継続施策

施策名		貧困支援	総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当					
主な事業		・民生委員や町内会、関係機関などと連携を図り、援護を必要とする世帯の把握に努めます。	関連するKPI							
			関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）					
			主な取り組み		子育てサポート体制の充実(学童保育の充実等)					
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・定例民生児童委員協議会、町内会連合会などによる情報共有		・定例民生児童委員協議会、町内会連合会などによる情報共有		・研修等による援護の質の向上 ・相談支援体制の連携向上		・町内会、民生委員による見守り体制の構築 ・同左（継続）			
実績・成果	・コロナ禍で民生委員児童委員協議会、町内会連合会それぞれ会議を书面開催									
課題 主な	・各団体の役員会や総会（書面協議を含む）の際の情報提供									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	
-----	--

分野別施策(14) 国民健康保険、後期高齢者医療

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(14) 国民健康保険、後期高齢者医療		
評価担当課	健康推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
国民健康保険一人あたり医療費額	409千円	378千円					368千円 (10%減)	
後期高齢者医療一人あたり医療費額	892千円	813千円					892千円 (現状維持)	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・国保被保険者の高齢化、後期被保険者の大幅増加 ・特定健診の積極的勧奨、がん検診の検査項目充実、特定検診受診率向上、生活習慣病やがんの早期発見	・住民と協働する健康寿命延伸に向けた各種事業の強化	継続課題	・国民健康保険、後期高齢者医療の適正な運営
------	--	---------------------------	------	-----------------------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①引き続き適正な運営 ②北海道に対し納付する国保事業費納付金に見合い、被保険者の税負担を考慮した保険税率算定	③被保険者特定健診情報を基とするKDBシステムを活用した医療費適正化、重複・多受診等のデータ分析や生活習慣病重症化予防、高齢者の生活機能低下や寝たきり予防（フレイル対策）の保健事業推進
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		国民健康保険税賦課		総合戦略との関連	—	
主な事業		・北海道が示す標準保険料率に基づいた税率算定		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	・北海道国民健康保険運営方針（見直し後）に示す賦課割合への段階的補正の検証（目安の策定）	・運営方針及び独自の目安に基づき、賦課割合の調整による税率算定	・同左（継続）	・同左（継続） ・令和6年度から北海道において均等割：平等割の割合が30：20で固定されることから、主に均等割・平等割の賦課割合を調整		
実績・成果	・北海道が示す納付金に基づき国保税率を算定し、税率を改正 ・均等割・平等割27：28で税率算定					
課題 主な	・令和12年度から、北海道が示す標準保険料率に統一、道内市町村一斉賦課。 ・特に均等割：平等割の割合について、北海道と当町の差が生じている。					

施策名		医療費適正化		総合戦略との関連	—	
主な事業		・KDBによる重複・多受診や長期入院者等のデータ分析 ・糖尿病や高血圧の未治療者に対する指導		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	・KDBシステムによる重複・多受診の実態把握、対象者の抽出 ・KDBシステムによる糖尿病や高血圧の未治療者の実態把握、対象者の抽出 ・糖尿病・高血圧重症化予防にかかる保健指導の実施体制の検討 ・南檜山糖尿病重症化予防プロジェクトを活用した保健指導の実施	・KDBシステムによる重複・多受診対象者へ適正受診に関する通知の開始 ・KDBシステムを活用した糖尿病・高血圧重症化予防にかかる通知の発送、保健指導の開始 ・同左（継続）	・同左（継続） ・KDBシステムを活用した糖尿病・高血圧重症化予防にかかる保健指導方法等の評価・実施の継続 ・同左（継続）	・同左（継続） ・KDBシステムを活用した糖尿病・高血圧重症化予防にかかる保健指導方法等の評価・実施の継続 ・同左（継続）		
実績・成果	・糖尿病重症化予防プロジェクトにより2件保健指導を実施。					
課題 主な	・KDBシステムを活用した保健指導の検討が未実施					

(2) 継続施策

施策名		医療費の抑制		総合戦略との関連	
主な事業		・ 特定健診受診率の向上		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画 予定	- AIを活用した特定健診受診勧奨 - 特定健診アンケート調査の実施 - 健診項目の充実検討(成人期ピロリ菌検査の追加について)	- 同左(継続) - EZOCAポイント付与によるインセンティブの導入	- 同左(継続) - 同左(継続)	- 同左(継続) - 同左(継続)	
実績・ 成果	- AIを活用した受診勧奨を図り、一定程度の効果が見られたが、受け皿となる巡回人間ドックが新型コロナの流行により中止となり、受診率の伸びに影響がみられた。 - 往復はがきによる予約を実施したが、はがきによる効果は薄かった。				
主な 課題	コロナ禍においても特定健診受診率が向上するように、事業の実施時期や受診体制等を構築していく。				

継続施策つづき

施策名		国民健康保険税の収納率の向上		総合戦略との関連		—	
主な事業		・収納体制の強化		関連するKPI			
				関連する施策			
				主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・嘱託徴収員の配置 ・口座振替の利用の勧奨（口座利用率25%以上の維持） ・電子納税の導入検討 ・滞納処分の継続実施	・同左（継続） ・同左（継続） ・納税環境の整備と新型コロナウイルス対策として、スマホ決済を導入 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・納税環境の整備と新型コロナウイルス対策として、他の電子納税の導入検討 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・納税環境の整備と新型コロナウイルス対策として、他の電子納税の導入検討 ・同左（継続）			
成果・実績	・嘱託徴収員の配置（1名） ・口座振替の利用実績（口座利用率30.8%） ・スマホ決済開始に向けた契約等の締結 ・財産等の差押						
主な課題	・新型コロナウイルスの影響を受け、直接面談や搜索など、対人行為を伴う積極的滞納処分が困難となった ・新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、非接触型の納付方法の整備の必要性が生じた。						

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり
-----	--------

分野別施策(15) 学校教育

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(15) 学校教育		
評価担当課	学校教育課・社会教育課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
不登校児童生徒の割合	1.5%	2.5%					1.0%	
全国学力・学習状況調査(8項目) 結果(国の平均正答率以上の項目率) (小)	-	- (全国統計なし)					62.5%	
全国学力・学習状況調査(11項目) 結果(国の平均正答率以上の項目率) (中)	-	- (全国統計なし)					72.7%	
体力・運動能力、運動習慣等調査(8種目) 結果(国平均以上の種目率) (小)	56.3%	- (全国統計なし)					63.5%	
体力・運動能力、運動習慣等調査(8種目) 結果(国平均以上の種目率) (中)	68.8%	- (全国統計なし)					75.0%	
学校教育環境づくり(トイレ改修)	58.3%	100.0%					75.0%	
特別支援教育支援員の配置人数	5人	5人					7人	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力調査において、すべての科目・項目で全国・全道平均を上回るよう基礎学力・運動能力を身に付けさせる取組が必要	継続課題	・特別支援教育支援員の増員 ・老朽化した学校施設の整備 ・老朽化した給食センター施設の整備	・老朽化した教職員住宅の解体、教育財産の用途廃止、普通財産への引継
------	--	------	---	-----------------------------------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①小中学生の学力と体力の向上 ②「小中一貫教育」、「小中連携教育」による学びの連続性の確保 ③ふるさと教育の推進	④計画的な施設設備の整備・更新 ⑤学校のICT環境整備 ⑥教職員の働き方改革
--	--

4 具体的な施策
(1) 重点施策

施策名		小・中学校教育の充実		総合戦略との関連		—	
主な事業		・創意と活力に満ちた学校づくりと学力の向上を目指す教育の推進（読書の習慣化・TT指導・小人数指導・習熟度別指導等指導方法の工夫改善等の推進）		関連するKPI			
				関連する施策			
				主な取り組み			
	令和2年度		令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・指導体制の確保 ・習熟度に応じた授業の実施 ・町基礎学力向上対策会議による対策検討		・指導体制の確保 ・確かな学力の育成 ・校内研修の充実 ・授業の資の向上（一単位時間での完結、理解等に応じた指示や活動設定）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
成果実績	・朝学習、放課後学習、家庭学習の取組 ・少人数指導、TT指導 ・全国学力調査等結果の分析						
課題	・授業の質のさらなる向上 ・学力差への対応 ・家庭での学習時間の確保						

(2) 継続施策

施策名		学校教育関連施設の整備		総合戦略との関連		—	
主な事業		・ 老朽校舎整備の促進 ・ 教職員住宅の整備並びに教職員住宅のあり方の検討 ・ 老朽化した給食センターの施設や設備の整備促進 ・ ICT環境整備		関連するKPI			
				関連する施策			
				主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・ 江差小雨漏り対策工事（1/3年） ・ 学校トイレ改修 ・ 残置住宅、撤去住宅の検討 ・ 給食センター改築発注、工事 ・ 校内通信ネットワーク環境整備 ・ 一人に一台の端末整備	・ 江差小雨漏り対策工事（職員室棟、旧幼稚園棟） ・ 撤去住宅計画の検討 ・ 給食センター工事 ・ 入力練習や調べ学習など、通常教室内的でのICT活用 ・ 学校遊具改修に関する児童提案	・ 老朽校舎大規模改修の検討 ・ 教頭住宅の整備検討（南小、江中） ・ 給食センター竣工、移転 ・ 文具や思考ツール及びまとめや発表としてのICT活用 ・ 学校遊具の改修	・ 老朽校舎改修 ・ 教職員住宅や周辺環境の適正管理 ・ 給食センター運営 ・ ICTを活用した教育の推進 ・ 同左（継続）			
	・ 江差小雨漏り対策工事（正面棟） ・ 学校トイレ改修（洋式化率100%） ・ 教職員住宅の維持管理 ・ 給食センター改築発注 ・ 校内通信ネットワーク環境整備 ・ 一人に一台のタブレット整備						
実績・成果							
課題	・ 老朽施設の維持管理 ・ ICTを活用した教育の推進 ・ 遠隔授業への対応						

継続施策つづき

施策名		高等学校の維持		総合戦略との関連		—				
主な事業		・単位制の充実及び檜山第1学区全体での間口維持方策の検討		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・公立高等学校配置計画地域別検討協議会による定期的な意見交換の実施 ・近隣町の中学校卒業見込み数に応じた間口の維持対策		・同左（継続） ・同左（継続） ・江差高校との意見交換 ・保護者や生徒、中学校教員へのニーズ調査等 ・江差高校の魅力化支援策の検討		・同左（継続） ・同左（継続） ・江差高校との連携 ・江差高校の魅力化への支援		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・公立高等学校配置計画地域別検討協議会での意見交換 ・近隣教育委員会との意見交換									
課題 主な	・町外高校への進学者の増加									

継続施策つづき

施策名		家庭・地域の教育力の向上		総合戦略との関連		—				
主な事業		・家庭・地域・学校と連携し、江差に学び、江差と歩む「江差っ子」の育成（コミュニティ・スクールの充実）		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・江差町青少年健全育成会議による標語やポスターコンクールの実施、啓発看板・ポスター設置 ・生活リズム実態調査の実施 ・家庭教育講演会の運営支援		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・青少年健全育成会議による標語コンクール実施及び標語ポスター設置（ポスターコンクールは実施なし） ・生活リズムチェックシートの取りまとめ ・コロナのため家庭教育講演会実施なし									
	・コンクール作品の啓発方法（ポスター等）									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	
--------	--	--------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(16) 社会教育

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(16) 社会教育		
評価担当課	社会教育課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
「江差町歴史文化基本構想」に基づく「宝箱」の設定	0件	0件					1件	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・全小中学校に設置されたコミュニティ・スクールの体制充実のため、地域学校協働本部を設置	・学校教育と連携した「ふるさと江差発見事業」の推進強化	継続課題	・老朽化が進む社会教育施設、社会教育施設の長寿命化計画策定、計画的な修繕計画に基づく維持 ・飽和状態にある学校体育館と朝日町民体育館の利用状況、新たな総合体育館建設計画の是非検討	・「図書館検索システム」の導入検討 ・文化遺産を活用した「ふるさと江差に心の向く教育」の継続取組 ・町内に数多くある指定、未指定の文化遺産の把握と保存活用
------	---	-----------------------------	------	--	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①子どもから大人まで、地域に根差した生涯学習の推進 ②地域文化の形成とスポーツ環境の充実に向けた取組推進	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		コミュニティ・スクールの充実	総合戦略との関連	—	
主な事業		・北部地域、市街地地区のコミュニティ・スクールの充実のため、地域学校協働本部の設置に取り組む	関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・各学校運営協議会の支援 ・各学校運営協議会への指導、助言	・同左（継続） ・同左（継続） ・地域学校協働本部設置に向けた協議	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・各学校運営協議会への参加及び支援				
課題	・各学校運営協議会の活動等の具体化及び活性化 ・地域コーディネーターの育成				

施策名		「ふるさと江差発見事業」の推進	総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当						
主な事業		・「江差追分」授業や歴史学習など、学習指導要領に基づきながら地域素材を活用した授業を、学校の考え方に副って展開する	関連するKPI							
			関連する施策	若者チャレンジ支援						
			主な取り組み	地域の担い手の掘り起こし・育成						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・各学校の経営計画に基づき、学校や教員の要望を受けて事業展開を進める		・同左（継続） ・学校における感染対策に応じた支援		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・「江差追分」授業への支援 ・ふるさと歴史学習支援									
課題 主な	・新型コロナ禍のでの実施困難 ・外部講師等との接触による感染予防対策									

(2) 継続施策

施策名		総合戦略との関連			
主な事業		関連するKPI			
		関連する施策			
		主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画 (予定)	- 江差町社会教育計画の策定 - 社会教育関係団体への指導、助言などによる育成、支援 - 関係機関や団体への社会教育的支援	- 江差町社会教育計画の推進 - 同左（継続） - 同左（継続）	- 江差町社会教育計画の中間評価 - 同左（継続） - 同左（継続）	- 江差町社会教育計画の推進 - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・ 成果	- 江差町社会教育計画策定 - 社会教育団体への支援				
主な 課題					

施策名		総合戦略との関連			
主な事業		関連するKPI			
		関連する施策			
		主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画 (予定)	- 学習ニーズに応じた社会教育プログラムの提供 - シニアカレッジ江差学園の運営 - 子どもの居場所づくりの実施	- 同左（継続） - 同左（継続） 【感染予防対策を講じた講座の実施】 - 同左（継続） 【感染予防対策を講じた事業展開】	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・ 成果	- シニアカレッジ講座（全12回） - 世代間交流実施 - 文化会館トイレ洋式化改修 - 学校体育館開放事業				
主な 課題	- シニアカレッジ学園生の減少 - 新型コロナ感染拡大により多人数が接触する事業の中止・縮小 - 施設等の利用制限（人数等）				

継続施策つづき

施策名		図書館活動の推進		総合戦略との関連		—				
主な事業		・すべての世代への読書推進活動の充実 ・図書館の環境整備や利用促進などサービス機能の充実 ・移動図書館車を利用した地域の読書推進活動の充実		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・読書推進に関する他館の取り組み事例等情報収集 ・図書館システム導入検討に係る情報収集 ・移動図書館車更新に係る情報収集 ・学校との連携強化（学校図書室への支援活動、図書貸出）		・子どもの読書活動推進計画（2次）策定準備（進捗確認等） ・図書館システム導入検討（コロナ対策） ・移動図書館車に係るニーズ調査 ・移動図書館車ステーション再編検討のための情報収集		・子どもの読書活動推進計画（2次）策定作業開始（計画期間R5～R9） ・図書館システムを活用し、在館時間の短縮を図る ・同左（継続） ・同左（継続）		・子どもの読書活動推進計画（2次）に基づいた読書活動の推進 ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・蔵書消毒機の導入 ・学校連携による読み聞かせ訪問の実施 ・移動図書館の運行									
課題	・移動図書館車の更新 ・図書館システムの導入 ・新型コロナウイルスの影響による利用者の減少									

継続施策つづき

施策名		生涯スポーツの推進		総合戦略との関連		—				
主な事業		・地域の特色を活かしたスポーツの普及、啓発 ・地域の人材（体育団体や少年団）を活かしたスポーツ活動の充実 ・スポーツ施設の長寿命化、活動環境、利活用方法の充実		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・学社融合によるスポーツ環境の充実 ・マリンスポーツ機会の提供 ・江差町社会教育施設長寿命化計画の策定		・同左（継続） ・同左（継続） ・児童へのスポーツ普及、啓発 ・江差町弓道場の用途廃止（条例改正） ・スポーツ施設における感染予防対策の徹底（消毒、換気対策）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・江差町弓道場の解体（長寿命化計画） ・同左（継続） ・小型船舶特定免許講習の受講 ・児童等を対象とした体験活動 ・海洋体験事業の連携・協力		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・えさしアミューズSEAフェスタ中止 ・町内児童対象としたシーカヤック・SUP体験 ・江差町社会教育施設長寿命化計画策定									
成果・実績										
主な課題	・長寿命化計画に基づくスポーツ施設の計画的な改修及び予算確保 ・施設利用における感染予防対策									

継続施策つづき

施策名		文化財の保存・活用		総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		「江差町歴史文化基本構想」の具現化 - 文化財保護法に基づく「文化財保存活用地域計画」策定の検討		関連するKPI	観光入込客数	
				関連する施策	観光ブランド化の推進	
				主な取り組み	歴史文化資源の活用	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	- 旧檜山爾志郡役所（江差町郷土資料館）の展示更新を「江差町歴史文化基本構想」の考え方に基づいて進めるなど、指定・未指定に関わらない文化遺産の共有を図る 「エエ町、江差 宝箱会議」の開催（1回～2回）	「宝箱」のテーマについて意見交換をし決定 「宝箱」に関連する「江差のお宝」の把握と担い手の確認 - 同左（3回～4回）	「江差のお宝」と「宝箱」の保存活用について意見交換 - 同左（継続） - 同左（3回～4回）	「江差のお宝」と「宝箱」の決定に向けた合意形成 - 同左（継続） - 同左（3回～4回）		
実績・成果	- 基本構想に基づく郷土資料館展示の更新 - 文化財調査委員会の開催 - 無形民俗文化財保全伝承支援					
主な課題	- 文化財等の担い手等の把握 「宝箱」の具体化					

施策名		博物館活動の推進		総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		博物館施設における資料収集・保管・調査研究・展示の充実		関連するKPI	観光入込客数	
				関連する施策	観光ブランド化の推進	
				主な取り組み	歴史文化資源の活用	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	旧檜山爾志郡役所（江差町郷土資料館）の一部展示を、町民と意見交換しながら更新	- 調査研究を充実し、展示だけでは表現しきれない歴史文化資源につき、解説シートを作成して配布 - 旧江差駅関連の展示新設	同左（継続）	同左（継続）		
実績・成果	- 町民意見募集の実施 - 展示内容更新及び多言語化					
主な課題	- 展示内容の周知、広報 - 公開による来訪者の増加					

継続施策つづき

施策名		文化振興の推進		総合戦略との関連	—	
主な事業		・江差文化協会と連携し、住民の自主性を尊重した文化芸術活動の充実 ・江差町文化会館の施設設備と活用推進		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・住民の自主的な文化芸術活動の支援 ・江差町文化祭の開催 ・指定管理者への文化会館利活用促進補助金の支援	・同左（継続） 【活動施設利用支援等】 ・同左（継続） 【感染拡大状況による可否協議】 ・同左（継続） ・文化会館屋上防水改修工事	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・江差町文化協会の活動支援 ・江差文化祭中止【コロナのため】 ・文化会館利活用促進補助支援 ・文化会館屋上防水・外壁改修 ・文化会館トイレ洋式化改修					
主な課題	・文化会館施設・設備の定期的な改修 ・コロナ禍における各団体活動の縮小					

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(17) コミュニティ

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(17) コミュニティ		
評価担当課	まちづくり推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
連携先大学等の増	1校	1校					2校	
空き店舗利活用件数	累計8件	累計8件					累計10件	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・設定なし	継続課題	・人口減少、高齢化が進行する中において高まる住民同士のつながり ・課題、分野ごとのまちづくり活動組織育成 ・大学と連携継続、町の事業推進体制構築及び方向性確立、実効性の検討
------	-------	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①地域のコミュニティ維持、地域による課題解決促進 ②地域協力員制度の効果的運用方法の検討 ③大学との連携継続による地域の課題解決と地域活性化	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策 基本計画においては設定せず。

(2) 継続施策

施策名	コミュニティ活動の促進		総合戦略との関連	—	
主な事業	・各種団体との連携、幅広い広報活動などによるコミュニティ意識の高揚 ・地域協力員活動の推進		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・【再掲】分野別施策(31)「広報・広聴」の「広報の充実」「広聴の充実」「協働のまちづくりの推進」と同じ	・同左	・同左	・同左	
実績・成果	・【再掲】分野別施策(31)「広報・広聴」の「広報の充実」「広聴の充実」「協働のまちづくりの推進」と同じ				
課題	・【再掲】分野別施策(31)「広報・広聴」の「広報の充実」「広聴の充実」「協働のまちづくりの推進」と同じ				

施策名	まちづくり活動の活性化		総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業	・課題別のまちづくり活動組織の育成（環境保全・子育て・高齢者見守りなど） ・北海道教育大学とのまちづくりの推進		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み	大学等と連携したまちづくり	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・地方創生推進交付金事業の共同検討、交付申請 ・江差町版ワーキングホリデー事業実施に向けた検討 ・まちづくりに関する意見交換会への大学生参加	・地方創生関係支援制度の活用検討 ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） 地方創生関係支援制度の活用による事業実施 ・同左（継続）	
実績・成果	・地域MO事業の「稼ぐ力」の見える化事業を提出するも不採択 ・未実施 ・まちづくりカフェ（大学生1名）				
課題	・参加可能な意見交換会を整理				

継続施策つづき

施策名		集会所等の適正な維持管理の推進【財政課】		総合戦略との関連	
主な事業		・集会所等の適正な維持補修		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・老朽箇所の維持補修	・同左（継続）	・同左（継続）	・同左（継続）	
実績・成果	・ホームタンク及び石油ストーブ更新 ・軽量イス更新				
主な課題	・				

施策名		男女共同参画によるまちづくりの推進		総合戦略との関連	
主な事業		・男女共同参画社会形成のための意識づくり ・あらゆる分野への男女共同参画の促進 ・家庭生活の充実と地域の交流を深めるまちづくりの推進		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定)計画	・総合計画等検証委員会など各種委員会への女性登用率の向上	・同左（継続） ・次期江差町男女共同参画基本計画案（R4.5～5カ年）作成	・同左（継続） ・次期江差町男女共同参画基本計画案（R4.5～5カ年）のパブリックコメント実施及び策定	・同左（継続）	
実績・成果	・総合計画等検証委員会など各種委員会への女性登用				
主な課題	・女性人材の確保				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(18) 移住・定住・交流

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	2 あたたかなつながりのある地域・ひとづくり		
分野別施策	(18) 移住・定住・交流		
評価担当課	まちづくり推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
地域おこし協力隊の隊員数	3人	1人					4人	
おためし暮らし住宅利用件数	1棟・2件	1棟・1件					2棟・20件	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・札幌市、函館市との間における人口の転入出増加、若者Uターン希望者を柱とする取り組み ・移住促進のための官民一体となった町の魅力PR	継続課題	・地域おこし協力隊の定住につながる環境づくり ・同名自治体連携事業による交流人口、関係人口の拡大 ・広域連携による災害対策	・インバウンド観光の推進 ・移住者向け体験メニューの構築、空き家バンク制度の早期制定
------	---	------	---	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①すべての施策と連携した移住・定住促進、関係人口の拡大 ②移住体験住宅を活かした移住体験メニューの創出 ③外国人の地域おこし協力隊採用検討、江差国際交流協会の活動再開 ④石川県珠洲市との更なる交流推進 ⑤同名自治体連携事業による知名度向上、ローカル経済交流の形成、観光及び産業振興、地域間交流活性化	⑥シティプロモーションの取組推進 ⑦テレワークの受入検討
---	---------------------------------

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		移住・定住対策（住環境整備等）	総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・未利用町有地の有効活用 ・シティプロモーションの推進 ・テレワークの検討	関連するKPI		創業・起業件数	
			関連する施策		関係人口の創出・拡大	
			主な取り組み		テレワークの検討	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・テレワークの検討 ・北海道のプロモーション事業へ参加 ・おためし暮らし住宅利用者や転入者等に町についてのアンケート調査を実施し、制度設計を再検討 ・おためし暮らし住宅の利用促進のPR方法を再検討	・同左（継続） ・企業の受入環境の整備 ・首都圏企業へのPR開始 ・テスト受入の実施 ・近隣町並びに転入者等の移住定住者の需要等の情報を収集し、制度設計・運営方法を検討 ・民有施設を含めた、新たなおためし暮らし住宅の設置を検討	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・企業の本格的な受入 ・同左（継続） ・同左（継続） ・おためし暮らし住宅利用と併用する体験メニュー等の構築を関連団体等と協議	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・新たなおためし暮らし住宅の設置 ・おためし暮らし住宅利用と併用する体験メニューを実施（モニター調査も検討）		
	・北海道ワーケーション事業に参加					
実績・成果						
主な課題	・テレワーク環境の整理 ・おためし暮らし住宅制度の検討					

重点施策つづき

施策名	移住・定住対策（住環境整備等）【総務課】	総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当		
主な事業	・空き家・空き店舗バンク登録制度の適切な運用	関連するKPI	空き家利活用登録件数		
		関連する施策	移住・定住対策（住環境整備等）		
		主な取り組み	空き家・空き店舗バンク登録制度		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・適正に管理されている空き家等所有者への利活用に対する意向調査実施及び制度設計	・空き家バンク制度策定に向けた庁内調整	・空き家バンクの制度設計	・空き家バンク制度策定	
成果実績	・未着手				
課題主な	・空き家対策は危険空き家への対応が主となり、空き家バンク制度策定等の利活用可能な空き家対策は、関係する全課で横断的に検討する必要がある。				

(2) 継続施策

施策名	友好都市との交流の推進	総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当		
主な事業	・友好都市「石川県珠洲市」との交流の推進	関連するKPI			
		関連する施策	関係人口の創出・拡大		
		主な取り組み	関係人口拡大につながる交流の推進		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・広報記事を活用したコラボ企画を珠洲市と協議検討	・珠洲市とのコラボ企画等を実施	・同左（継続）	・同左（継続）	
成果実績	・珠洲市との交流記事の交換を実施				
課題主な					

継続施策つづき

施策名		友好都市との交流の推進【総務課】		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・友好都市「石川県珠洲市」との交流の推進		関連するKPI						
				関連する施策		関係人口の創出・拡大				
				主な取り組み		関係人口拡大につながる交流の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・相互交流（江差町→珠洲市へ交流団を派遣）		・相互交流（珠洲市→江差町へ交流団来町）		・相互交流（江差町→珠洲市へ交流団を派遣）		・相互交流（珠洲市→江差町へ交流団来町）			
実績・成果	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、派遣中止									
課題 主な										

施策名		同名自治体連携の推進		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・新たな交流人口拡大に向けた地域間交流の推進		関連するKPI		観光入込客数				
				関連する施策		広域連携による取り組み				
				主な取り組み		「えさし」同名自治体連携事業				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・札幌市における物販交流（年1回） ・人材交流事業に向けた協議 ・両町の特産品による商品開発に向けた協議		・同左（年2回） ・地域限定商品相互交流に向けた協議 ・同左（継続）		・同左（継続） ・地域限定商品相互交流の実施 ・人材交流事業の実施		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・札幌市における物販交流 ・人材交流事業に向けた協議									
課題	・交流事業による両町往来または、特産品の発送等									

継続施策つづき

施策名		文化を通じた交流の推進【追分観光課】		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当					
主な事業		・江差追分支部自治体との交流の推進		関連するKPI							
				関連する施策		関係人口の創出・拡大					
				主な取り組み		関係人口拡大につながる交流の推進					
令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
（予定）計画	・江差追分会各地区運営協議会等と連携、江差追分を通じた交流による愛好者（関係人口）拡大推進（地元指導者や唄い手派遣等）		・同左（継続） ・コロナ禍を踏まえ動画配信やSNSを活用、オンライン等での交流の推進。		・同左（継続） ・「新しい生活様式」に基づいたSNSやオンライン等での交流の推進。		・同左（継続） ・同左（継続）				
	・コロナ禍により指導者の派遣は未実施ではあるが、SNSや動画配信等により愛好者との交流を図った。										
課題											

施策名		国際交流の推進		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当					
主な事業		・国際社会に対応した地域づくり		関連するKPI							
				関連する施策		関係人口の創出・拡大					
				主な取り組み		関係人口拡大につながる交流の推進					
		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画		・観光ポータルサイトや観光施設等の多言語化（継続） ・自治体HP多言語化先進事例の情報収集集		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・町HP大幅改訂時に一部多言語化を検討			
実績・成果		・多言語化した観光ポータルサイトの公開									
課題・主な		・町HP大幅改訂時に合わせた多言語化内容精査									

継続施策つづき

施策名		地域の活性化につながる交流の推進		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・交流イベントの充実 ・地域おこし協力隊配置による地域活性化及び移住・定住推進		関連するKPI		創業・起業件数	
				関連する施策		若者等のU I J ターンを促進	
				主な取り組み		地域おこし協力隊等の活動支援	
	令和2年度		令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・地域おこし協力隊の活用分野の検討 ・R 3 地域おこし協力隊採用に向けた募集活動 ・任期满了隊員の起業に向けた準備（1 名）		・おためし地域おこし協力隊制度の活用 ・任期满了隊員のフォロー体制づくり	・同左（継続） ・任期满了隊員のフォロー		・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・地域おこし協力隊の活用分野の検討						
課題							

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価			今後の方向性（推進方針）			検証委員会の評価総括		

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(19) 土地利用

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(19) 土地利用		
評価担当課	建設水道課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
町有未利用地の売却	累計3件	累計6件					累計5件	○
都市機能誘導区域内に誘導・整備した施設数	-	0施設					1施設	
都市機能誘導区域内で実施した賑わい創出のための社会実験等の実施件数	-	0件					3件	
都市機能誘導区域内に空き家リノベーションなどで形成した賑わい拠点の件数	-	0件					2件	
居住誘導区域内における空き家活用による住居の確保件数	-	2件					5件	
居住誘導区域内における空き家リノベーションなどで形成した身近な拠点の件数	-	0件					1件	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・商業店舗の郊外進出、人口減少等による賑わい低下、空き地、空き店舗の発生 ・市街地の賑わい創出、自然・歴史的資源活用、住民・来訪者の交流の場創出、かもめ島周辺地区等の土地利用検討	継続課題	・市街地住宅地における歴史的街並みの保全、公共サービス機能や自然環境と調和した住宅地維持、全町的な空き地・空き家の多発、安全かつ快適な住環境やコミュニティの形成・維持	・伏木戸・柳崎地区の都市機能の維持、無秩序な土地利用防止 ・農林水産業との調和、豊かな自然環境、自然景観の保全、北部地域のコミュニティ維持・確保	・急傾斜地、海沿い・川沿いエリアにおける自然災害防止対策
------	--	------	---	---	------------------------------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①既存の生活・文化の単位を基本に、市街地への居住、都市機能を誘導 ②市街地における民間活力活用、空き地、空き店舗活用、公共性と市場性・経済性を意識したまちなかのマネジメント ③歴史的建造物等の保存・活用、かもめ島周辺地区における土地利用の検討	④市街地住宅地の公共サービス機能や自然環境と調和した維持・形成、安全かつ快適な住環境やコミュニティの形成・維持 ⑤伏木戸・柳崎地区における都市機能の維持、無秩序な土地利用防止 ⑥農林水産業との調和、豊かな自然環境、自然景観の保全、北部地域のコミュニティ維持・確保 ⑦災害に備え、避難所の配置や避難経路の確保、被災時の仮設住宅建設予定地の確保検討
---	---

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名	かもめ島周辺の観光・交流拠点としての土地利用の推進		総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当		
主な事業	・かもめ島周辺を①交通の拠点②物流の拠点③交流の拠点として位置づけし、マリーナエリア・南埠頭エリア・かもめ島エリアのコンセプトを明確にした北の江の島構想の着実な推進		関連するKPI	来訪者満足度		
			関連する施策	受入環境等の整備		
			主な取り組み	北の江の島構想の着実な推進		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・立地適正化計画の数値目標に対する進捗状況の把握	・同左（継続）	・同左（継続）	・同左（継続）		
実績・成果	・構想の着実な推進に必要な臨港地区の変更について関係課と協議。					
課題・主な	・都市計画の変更手続きには時間を要するため、適切な土地利用誘導のための継続的な各種見直しの検討を要する。					

施策名	かもめ島周辺の観光・交流拠点としての土地利用の推進 【まちづくり推進課】		総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当		
主な事業	・かもめ島周辺を①交通の拠点②物流の拠点③交流の拠点として位置づけし、マリーナエリア・南埠頭エリア・かもめ島エリアのコンセプトを明確にした北の江の島構想の着実な推進		関連するKPI	観光入込客数		
			関連する施策	受入環境等の整備		
			主な取り組み	北の江の島構想の着実な推進		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・【再掲】分野別施策(6)「観光・追分追分」の重点施策名「北の江の島構想事業（かもめ島周辺）の着実な実行」と同じ	・同左	・同左	・同左		
実績・成果	・【再掲】分野別施策(6)「観光・追分追分」の重点施策名「北の江の島構想事業（かもめ島周辺）の着実な実行」と同じ					
課題・主な	・【再掲】分野別施策(6)「観光・追分追分」の重点施策名「北の江の島構想事業（かもめ島周辺）の着実な実行」と同じ					

重点施策つづき

施策名		市街地における土地利用の推進		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・江光ビル跡地をはじめとする空き地や空き店舗の利活用策の検討（エリア全体として公共性と経済性を意識した利活用の検討）		関連するKPI		未利用町有地売却件数	
		関連する施策		関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）	
		主な取り組み				未利用町有地の有効活用	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・立地適正化計画の数値目標に対する進捗状況の把握	・同左（継続）	・同左（継続）	・同左（継続）			
実績・成果	・江光ビル跡地の利活用策の検討について国の補助金制度を始めとする関係課と協議。						
課題	・都市計画の変更手続きには時間を要するため、適切な土地利用誘導のための継続的な各種見直しの検討を要する。						

施策名		市街地における土地利用の推進 【まちづくり推進課】		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		・江光ビル跡地をはじめとする空き地や空き店舗の利活用策の検討（エリア全体として公共性と経済性を意識した利活用の検討）		関連するKPI		来訪者満足度	
		関連する施策		関連する施策		受入環境等の整備	
		主な取り組み				交流・賑わい拠点の整備	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・【再掲】分野別施策(4)「商工業」の重点施策名「商店街の拠点化」と同じ	・同左	・同左	・同左			
実績・成果	・【再掲】分野別施策(4)「商工業」の重点施策名「商店街の拠点化」と同じ						
課題	・【再掲】分野別施策(4)「商工業」の重点施策名「商店街の拠点化」と同じ						

(2) 継続施策

施策名		農林水産業との調和のとれた土地利用の推進		総合戦略との関連	—
主な事業		・北部地域及び森林地域の豊かな自然環境、自然景観の保全 ・北部地域におけるコミュニティ機能の維持に向けた施策の検討		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	・砂浜海岸林をはじめとした森林の生活環境保全機能の強化や公益的機能の充実と、多面的機能支払交付金制度による農村地域の環境・景観の保全	・同左（継続）	・同左（継続）	・同左（継続）	
実績・成果	・景観法第16条第1項（行為の届出）に対する北海道景観条例第21条（市町村への意見照会）に支障なしとして回答【実績：大型風力発電5基、小型風力発電5基】				
主な課題	・豊かな自然環境や自然景観保全のための農林水産業との調和 ・北部地域におけるコミュニティ機能の維持や確保				

継続施策つづき

施策名		全体の土地利用の推進【総務課】		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・住宅地における空き家対策の推進（危険空き家の解体の促進、空き家バンク登録制度などによる利活用の促進）		関連するKPI		空き家利活用登録件数				
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		空き家・空き店舗バンク登録制度				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・特定空き家認定通知者中、一切連絡のない所有者に、「助言・指導」の措置を通知 ・空き家バンクの制度設計		・特定空き家「助言・指導」通知者中、一切連絡のない所有者に「勧告」の措置を通知 ・空き家バンク制度策定に向けた庁内調整		・特定空き家「勧告」通知者中、一切連絡のない所有者に「命令」の措置を通知 ・空き家バンクの制度設計		・空き家バンク制度策定			
成果・実績	・「助言・指導」対象9件のうち、事前調査により3件の滅失を確認。残る6件に対し「助言及び指導書」を発送。4件から連絡があり、1件はR3年度に解体、3件は今後の適正管理を依頼。 ・空き家バンク制度設計未着手。									
主な課題	・特定空き家は解体・除去が望ましく、その意向のある所有者が2件あるが、解体費が工面できない状況にある。解体・除去には至らないが、建物の適正管理を所有者に依頼し、気象等により緊急やむを得ない対応が必要な場合は町の担当部署及び江差消防署により応急対応。 ・空き家対策は特定空き家のほか、危険な状態にある空き家への対応が主となり、空き家利活用のための空き家バンク制度策定は関係する課全体で横断的に検討する必要がある。									

継続施策つづき

施策名		全体的な土地利用の推進【建設水道課】		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・住宅地における空き家対策の推進（危険空き家の解体の促進、空き家バンク登録制度などによる利活用の促進）		関連するKPI		空き家利活用登録件数				
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		空き家・空き店舗バンク登録制度				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・立地適正化計画の数値目標に対する進捗状況の把握		・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
実績・成果	・都市計画区域内かつ居住誘導区域内にて3件の譲渡に対する確認書を発行。譲渡後の利用の用途は住宅（居住）。（内1件は空き地の譲渡）									
課題 主な	・今後も使用される見込みのない空き家住宅等が存在する地区において、空き家住宅又は空き建築物の活用、リノベーションなどによる賑わい拠点の形成の推進									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり
-----	--------

分野別施策(20) 住宅・住環境

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(20) 住宅・住環境		
評価担当課	財政課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
空き家利活用登録件数	累計0件	累計0件					累計20件	○
町営住宅の管理戸数	427戸（91棟）	431戸（92棟）					現状値より減少	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・全国平均と比べ高い借家比率の状況における空き家・空き店舗の増加傾向とその対策	継続課題	・約7割以上の町営住宅（住戸）が耐用年数経過、老朽化・腐食化を踏まえた効率的なストック改善 ・人口減少、少子高齢化の進展など町営住宅を取り巻く状況の変化、中長期的観点からの適正な維持管理戸数への統廃合
------	---	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①安全安心な住宅を維持するための支援継続 ②今後の国の動向を見すえた空き家対策の推進 ③老朽化が進む町営住宅の統廃合も含めた建替検討、町営住宅（南が丘第4団地）の長寿命化改修実施	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		空き家対策【総務課】		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・危険空き家への対応の検討（適正管理・解体）		関連するKPI		未利用町有地売却件数				
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		未利用町有地の有効活用				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・危険空き家のうち特定空き家認定経過観察中の空き家の建物現状把握 ・所有者が不明である特定空き家の所有者特定及び認定通知		・特定空き家認定経過観察中空き家の現況調査実施、特定空き家認定検討 ・適正に管理されていない空き家の現状把握		・特定空き家認定経過観察中空き家の現況調査結果による特定空き家認定、通知及び解体費補助制度周知 ・同左（継続）		・適正に管理されていない空き家のうち、倒壊等の危険性が高い空き家の特定空き家認定検討			
成果・実績	・13件の経過観察中空き家のうち1件を特定空き家に認定。解体費補助制度を活用し解体・除去に至った ・所有者不明特定空き家の所有者特定作業を継続									
課題	・固定資産税課税情報等がなく、所有者不明な特定空き家は、近隣住民からの情報等で所有者特定作業を行うも、難航している									

(2) 継続施策

施策名		住民ニーズに対応した住宅環境の整備 【建設水道課】		総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・ 少子・高齢化に対応した住宅環境の整備 ・ 省エネルギーや耐震性に配慮した住宅環境の整備 ・ 住宅長寿命化対策の推進		関連するKPI		
				関連する施策	移住・定住対策（住環境整備等）	
				主な取り組み	住宅長寿命化対策の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・ 住宅リフォームプレミアム商品券事業（販売上限額：700枚=3,500万円分）	・ 同左（令和3年度で終了予定）				
実績・成果	・ 当初販売上限額：700枚=3,500万円分（件数60件、総工事額43,981千円） ・ 追加販売上限額：200枚=1,000万円分（件数19件、総工事額13,443千円）					
主な課題	・ 平成27年度からの継続事業で制度上の大きな課題はないが、現に住んでいる住宅が対象であり、直接的に移住定住をターゲットにした施策にはなっていない。					

施策名		住民ニーズに対応した住宅環境の整備		総合戦略との関連	”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・ 住宅長寿命化対策の推進		関連するKPI		
				関連する施策	移住・定住対策（住環境整備等）	
				主な取り組み	住宅長寿命化対策の推進	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・ 公営住宅等長寿命化計画の策定（公営住宅の活用方針の考え方と団地別活用方法の選定）	・ 公営住宅の長寿命化改修住棟の選定	・ 公営住宅の長寿命化改修調査	・ 公営住宅の長寿命化改修		
実績・成果	・ 公営住宅等長寿命化計画の策定（公営住宅の活用方針の考え方と団地別活用方法の選定）					
主な課題						

継続施策つづき

施策名		町営住宅の適正管理		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 老朽化した町営住宅の建替えや戸数の管理（耐用年数の経過した住宅の建替や用途廃止、老朽住宅の解体撤去） ・ 町営住宅の適正な維持修繕と居住水準の向上		関連するKPI						
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		住宅長寿命化対策の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 公営住宅等長寿命化計画の策定（公営住宅の活用方針の考え方と団地別活用方法の選定）		・ 団地別に個別改善（用途廃止）を実施 ・ 老朽箇所の維持補修		・ 同左（継続） ・ 同左（継続）		・ 同左（継続） ・ 同左（継続）			
実績・成果	・ 南が丘第4団地長寿命化型改修									
主な課題										

施策名		その他の公共賃貸住宅の管理		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・ 民間賃貸住宅を活用した借上公営住宅の供給		関連するKPI						
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		住宅長寿命化対策の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 民間賃貸住宅を活用した借上公営住宅の検討		・ 同左（継続）		・ 同左（継続）		・ 同左（継続）			
実績・成果	・ 未実施									
主な課題										

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(21) 道路・河川

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(21) 道路・河川		
評価担当課	建設水道課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
江差町橋梁長寿命化修繕	15橋中3橋	15橋中4橋					15橋中9橋	
J R江差線線路跡地新設道路改良	4路線中0路線	4路線中1路線					4路線中2路線	
江差町町内会等管理街灯修繕等助成金交付事業 L E D改良率	48.7%	86.5%					80.0%	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・設定なし	継続課題	・町公共施設等総合管理計画に基づく道路と河川の改良及び維持補修 ・高規格幹線道路「木古内・江差間」の江差町側からの調査促進及び早期着手
------	-------	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①住民の安全な生活と移動利便を維持する道路の維持管理継続 ②「高規格幹線道路函館・江差自動車道早期建設促進期成会」「檜山地域振興協議会」「渡島総合開発期成会」と足並みを揃えた要望活動の継続	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		総合戦略との関連		—	
主な事業		関連するKPI		—	
関連する施策		—		—	
主な取り組み		—		—	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 補助等制度の活用 - 補修工程の選定 問屋橋2号修繕工事 - 架換工程の選定 第3榎川橋用地確定測量等実施	- 同左（継続） - 補修工法及び工程の選定 逆川橋修繕設計及び修繕工事 - 架換工程の選定及び施工監理 第3榎川橋架換下部工実施	- 同左（継続） - 補修事例及び補修工法の選定・実施 逆川橋修繕工事及び小黒部1号橋修繕設計 - 同左（継続） 第3榎川橋架換上部工実施	- 同左（継続） - 補修事例及び補修工法の選定・実施 小黒部1号橋修繕工事及び榎川大橋修繕設計 - 同左（継続） 第3榎川橋架換工（旧橋解体）実施	
実績・成果	- 問屋橋2号修繕工事完了（H30～R2） - 第3榎川橋架換用地確定測量 - 第3榎川橋架換用地等補償調査 - 第3榎川橋架換用地等補償1件				
主な課題	- 第3榎川橋架換に係る事業調整の検討 - 一斉に迎える更新時期に向けた、トータルコストの縮減と平準化への取り組み				

施策名		総合戦略との関連		—	
主な事業		関連するKPI		—	
関連する施策		—		—	
主な取り組み		—		—	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 補助等制度の活用 - 道路改築工程の選定及び施工監理 町道砂川4号通り改良 - 撤去工程の選定及び施工監理 南ヶ丘歩道橋解体撤去実施	- 同左（継続） - 同左（継続） 町道砂川4号通り改良	- 同左（継続） - 同左（継続） 町道砂川4号通り改良供用開始見込 第3榎川橋架換に伴う町道砂川1号通り取付整備検討	- 同左（継続） - 同左（継続） 第3榎川橋架換に伴う町道砂川1号通り取付改良整備	
実績・成果	- 町道砂川4号通り改良済 L=196.5 ※令和3年度完了見込 - 南ヶ丘歩道橋解体撤去完了				
主な課題	町道砂川4号通り改良関係 一般国道228号開発協議（道路管理者間協議）中				

重点施策つづき

施策名		江差町町内会等管理街灯修繕等助成金交付事業		総合戦略との関連		—				
主な事業		・町内会等が管理する街灯に係る維持管理費の負担軽減対策		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・整備状況の把握、未整備の実態把握 ・整備に関する助言・指導 ・助成金の交付促進 10VA LED 50基改良見込 20VA LED 50基改良見込		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） 10VA LED 30基改良見込 20VA LED 20基改良見込		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） 10VA LED 20基改良見込 20VA LED 20基改良見込		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） 10VA LED 20基改良見込 20VA LED 10基改良見込			
	・10VA LED 126基改良済 ・20VA LED 29基改良済									
課題 主な	町内会等に係る各維持費のコスト圧縮									

(2) 継続施策

施策名		高規格幹線道路の整備促進【まちづくり推進課】		総合戦略との関連		—				
主な事業		・函館・江差自動車道の整備における「木古内・江差間」の江差町側からの調査促進及び早期着手		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・関係省庁等への要望活動の継続 ・近隣町及び関係機関等との情報交換、情報共有、連携 ・近隣町とのPR事業の実施		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・高規格道路「木古内・江差間」の開通に向けた機運醸成事業の展開		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・関係省庁等への要望活動の実施 ・近隣町及び関係機関等との情報交換、情報共有、連携 ・近隣町とのPR事業の実施									
成果・実績	・関係省庁等への要望活動の実施 ・近隣町及び関係機関等との情報交換、情報共有、連携 ・近隣町とのPR事業の実施									
課題 主な	・コロナ禍による要望活動及びPR事業の実施手法等									

継続施策つづき

施策名		国道の整備促進【まちづくり推進課】		総合戦略との関連		—				
主な事業		・かもめ島入口の交差点改良の促進 ・国道227・228号における海岸線の波しぶき対策の促進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・関係省庁等への要望活動の継続 ・状況把握の整理、情報収集 ・北海道開発局をはじめとする関係機関協議		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・関係省庁等への要望活動の継続 ・状況把握の整理、情報収集 ・北海道開発局をはじめとする関係機関協議									
実績・成果	・関係省庁等への要望活動の継続 ・状況把握の整理、情報収集 ・北海道開発局をはじめとする関係機関協議									
課題	・コロナ禍による要望活動等の手法等									

施策名		道道の整備促進 【まちづくり推進課】		総合戦略との関連		—				
主な事業		・道道乙部厚沢部線冠水対策（朝日地区）の促進 ・道道乙部厚沢部線歩道整備対策（小黒部地区）の促進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・函館建設管理部地域社会資本整備推進会議を通じた要望 ・状況把握の整理、情報収集 ・関係機関協議		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・函館建設管理部地域社会資本整備推進会議を通じた要望 ・状況把握の整理、情報収集 ・関係機関協議									
課題 主な										

継続施策つづき

施策名		町道の整備	総合戦略との関連		—	
主な事業		・市街地道路の改良 ・市街地道路のバリアフリー化 ・町道の維持補修	関連するKPI			
			関連する施策			
			主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	・歩道空間の確保、傾斜・勾配の改善 ・パトロールによる点検・状況把握 ・パトロール体制の確認、適宜見直し ・維持補修整備	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・町道五厘沢山崎線改良 ・町道円山団地3号通り改良	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・町道五厘沢山崎線改良（継続） ・町道円山団地3号通り改良（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		
実績・成果	・舗装補修工事（愛宕・新栄・円山・緑丘・柳崎地区他） ・町道昭和通り排水修繕、町道陣屋榎川線縦断排水改修他					
課題 主な	・経年劣化が著しく計画的な維持管理の整理					

施策名		河川維持管理		総合戦略との関連		－				
主な事業		・普通河川（町管理）の河道確保及び維持管理		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・パトロールによる点検・状況把握 ・パトロール体制の確認、適宜見直し ・維持補修整備		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・豊部内川浚渫		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・豊部内川浚渫（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・直営による浚渫（五勝手川・泊川）									
実績・成果										
課題	・状況把握に努め、計画的な維持管理を整理									

継続施策つづき

施策名		二級河川維持促進		総合戦略との関連		—				
主な事業		・二級河川（道管理）の河道確保対策の促進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・状況把握の整理、情報収集 ・関係機関協議 ・促進活動の継続		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・浚渫工事実施（田沢川・鰯川）									
課題・主な	・パトロール体制の確認、適宜見直し ・関係機関との連携を図る									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	
--------	--	--------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり		
-----	--------	--	--

分野別施策(22) 港湾・漁港

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(22) 港湾・漁港		
評価担当課	産業振興課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
江差港入港隻数	1,324隻	1,094隻					1,500隻	
江差港港湾用地使用件数	36件	46件					45件	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・設定なし	継続課題	・港湾施設・漁港施設の著しい老朽化、機能保全・長寿命化対策 ・利用者要望に対する関係機関協議 ・江差港湾施設定期点検診断の実施	・北の江の島構想と整合を図った港湾計画の策定
------	-------	------	---	------------------------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①町の基幹産業の拠点として、適切な維持管理 ②港湾施設定期点検の実施による施設の現状把握	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策 基本計画では設定せず。

(2) 継続施策

施策名		港湾の整備		総合戦略との関連	—		
主な事業		・漁港区整備 ・江差港の再編利用計画 ・北埠頭フェリー岸壁整備 ・マリーナ環境整備		関連するKPI			
				関連する施策			
				主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・漁港区整備（標識灯改修・船潤岸壁上屋改修検討） ・江差港の再編利用計画検討（江差港長期構想計画の検討含む） ・北埠頭フェリー岸壁整備（岸壁空洞化に関する調査・検討） ・マリーナ環境整備（標識灯改修・浮桟橋整備） ・北の江の島構想との連動	・同左（船潤岸壁上屋改修検討） ・同左（継続） ・同左（工事施工） ・同左（老朽化施設） ・同左（継続） ・江差港港湾定期点検	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・漁港区整備（標識灯改修） ・北埠頭フェリー岸壁整備（岸壁空洞化に関する調査・検討） ・マリーナ環境整備（標識灯改修・浮桟橋整備）						
主な課題	・漁港区整備（船潤岸壁上屋改修検討） ・マリーナ環境整備 ・江差港の再編利用計画検討（江差港長期構想計画検討含む） ・北の江の島構想との連動						

継続施策つづき

施策名		漁港の整備	総合戦略との関連		—					
主な事業		・機能保全・長寿命化対策	関連するKPI							
			関連する施策							
			主な取り組み							
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予 計 画）	・漁港（五勝手・泊地区）の浚渫実施（機能保全） ・関係機関への要望		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）			
	・漁港（五勝手・泊地区）の浚渫実施（機能保全） ・関係機関への要望を実施									
実績・成果										
課題 主な	・施設老朽化への対応									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(23) 地域公共交通・情報通信

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(23) 地域公共交通・情報通信		
評価担当課	まちづくり推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
地域公共交通網の実態把握・分析	把握なし	交通空白地帯の実態把握					把握・分析	○

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・モータリゼーションの進展や人口減少等による公共交通の利用者減少、公共交通ネットワークの縮小、地方自治体が中心となって面的な交通ネットワークを再構築、持続可能な公共交通網と体系の構築	継続課題	・江差－奥尻間フェリーの運航維持 ・函館バス利用者の低下、高齢化に伴うバス停までの移動困難 ・空路や鉄道からの2次交通の整備 ・大容量情報通信（光回線）未対応地域の解消
------	---	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①高齢者増加に伴う自動車免許の自主返納も考慮した公共交通手段の確保、地域公共交通会議を活用した地域公共交通網の実態把握と分析、地域にあった足づくり ②高速データ通信網の基盤整備、利用環境の充実	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		面的な交通ネットワークの再構築		総合戦略との関連	"3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる"に該当
主な事業		・地域公共交通網の実態把握・分析 ・まちづくりと一体となった、まちづくりの装置としての、江差町らしい地域の足づくり（地域公共交通）の検討		関連するKPI	地域公共交通網の実態把握・分析
				関連する施策	移住・定住対策（住環境整備等）
				主な取り組み	面的な交通ネットワークの再構築(シームレス交通の検討等)
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・関係法令及び補助金制度の情報収集 ・先進及び先行事例の研究 ・近隣町や交通事業者等との意見交換（以後継続） ・専門機関との意見交換 ・地域公共交通会議における協議 ・令和3年度予算化に向けた協議	・地域公共交通の課題整理 ・地域公共交通活性化協議会の設立及び同協議会での方針決定 ・調査事業に係る補助金申請 ・地域公共交通計画策定に向けた調査事業（1年目）実施 ・計画策定に関する庁内協議 ・路線空白地帯の解消に向けたデマンド事業の導入に関する検討及び実証実験の実施 ・地域公共交通計画素案の策定	・地域公共交通活性化協議会における上位関連計画との整理 ・同左 ・地域公共交通計画策定に向けた調査事業（2年目）実施 ・デマンド事業の実証実験及び社会実装に向けた検討 ・地域公共交通計画（案）の策定	・デマンド事業の社会実装 ・地域公共交通計画に対する住民利用等の意見の反映（パブコメ） ・地域公共交通活性化協議会における地域公共交通計画の策定	
実績・成果	・関係法令及び補助金制度の情報収集 ・先進及び先行事例の研究 ・近隣町や交通事業者等との意見交換 ・北海道職員派遣要望				
主な課題	・地域公共交通計画に係る策定スキームの確立				

(2) 継続施策

施策名		生活バス路線の確保		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・路線バスの利用促進		関連するKPI		地域公共交通網の実態把握・分析				
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		面的な交通ネットワークの再構築(シームレス交通の検討等)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・定期的、日常的な利用者に対する支援制度の検討 ・路線空白地帯の解消に向けた協議と効率的ダイヤの検討 ・フリー乗降の検討		・路線空白地帯の解消に向けたデマンド事業の検討及び実証実験実施 ・ダイヤ改正に向けた協議 ・江差八雲線の存続可否の判断 ・地域公共交通計画素案への反映		・ダイヤ改正に向けた協議及び実証試験の実施 ・デマンド事業の実証実験の実施及び実装に向けた検討 ・地域公共交通計画（案）への反映		・利便性向上を目的としたダイヤ改正 ・デマンド事業の実装 ・地域公共交通計画への反映			
実績・成果	・路線空白地帯の解消に向けた協議と効率的ダイヤの検討 ・道及び近隣町（乙部町、八雲町など）との江差八雲線に係る協議実施									
課題	・江差八雲線の存続可否の判断 ・コロナ禍における利用者減									

施策名		フェリーの利用促進		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・奥尻離島航路の維持整備対策の推進 ・関係機関による利用促進活動の実施		関連するKPI		地域公共交通網の実態把握・分析				
				関連する施策		受入環境等の整備				
				主な取り組み		面的な交通ネットワークの再構築(シームレス交通の検討等)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・奥尻離島航路維持整備対策のため関係機関との協議 ・檜山管内各町生活交通担当者会議による意見交換		・同左（継続） ・同左（継続） ・北海道離島航路確保対策協議会による意見交換 ・地域公共交通計画素案への反映		・同左（継続） ・フェリー乗り場とバスダイヤの連携 ・地域公共交通計画（案）への反映		・同左（継続） ・地域公共交通計画への反映			
実績・成果	・檜山管内各町生活交通担当者会議による意見交換									
課題	・奥尻離島航路維持整備対策のため関係機関との連携強化									

継続施策つづき

施策名		交通弱者対策に向けた取り組み		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・路線バス廃止地区の代替交通手段の確保対策 ・交通弱者のための移動手段の確保・運営体制についての検討		関連するKPI		地域公共交通網の実態把握・分析				
				関連する施策		移住・定住対策（住環境整備等）				
				主な取り組み		面的な交通ネットワークの再構築(シームレス交通の検討等)				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予 定） 計 画	・地域公共交通会議での意見交換 ・交通事業者との路線空白地帯の解消に向けた協議と効率的ダイヤの検討 ・利用者のニーズ把握		・地域公共交通活性化協議会の設立及び協議 ・アンケート調査及び町民意見交換会の実施 ・路線空白地帯の解消に向けたデマンド事業の導入に関する検討及び実証実験の実施 ・地域公共交通計画素案への反映 ・介護保険第8期計画との連携 ・公立大学法人公立はこだて未来大学との包括連携協定締結及び連携事業に関する協議		・地域公共交通活性化協議会における協議 ・町民意見交換会の実施 ・地域公共交通計画（案）への反映 ・デマンド事業の実証実験の社会実施及び実装に向けた検討 ・公立大学法人公立はこだて未来大学との連携事業に関する協議及びSAVS実証実験の実施		・同左（継続） ・地域公共交通計画への反映 ・デマンド事業の社会実装			
							・同左（継続）			
成 果 ・ 実 績	・地域公共交通会議での意見交換 ・交通事業者との路線空白地帯の解消に向けた協議と効率的ダイヤの検討									
課 題 主 な	・路線空白地帯における公共交通のニーズ把握									

継続施策つづき

施策名		情報通信基盤の整備、活用【総務課】		総合戦略との関連		”3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当				
主な事業		・情報通信技術の発展への対応 ・Wi-Fi環境の充実や高速通信環境の整備検討 ・地上テレビジョン放送の受信障害への対応		関連するKPI						
				関連する施策		関係人口の創出・拡大				
				主な取り組み		テレワークの検討				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・町内全域高度無線環境整備事業実施の検討 ・鰯川地区テレビ難視聴解消策検討 ・各テレビ中継局の保守点検・維持管理		・町内全域高度無線環境整備事業の実施及び住民への事業説明会を開催、光回線の利用を促進 ・鰯川地区テレビ難視聴解消策実施 ・各テレビ中継局の施設・設備更新検討		・高度無線環境の産業、医療、防災情報発信など各分野への活用検討 ・鰯川地区テレビ難視聴対策設備の維持管理 ・新栄・円山テレビ中継局設備、南が丘デジタル無線共聴施設の大規模修繕		・高度無線環境を活用した防災行政無線等の防災インフラ整備検討 ・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・高度無線環境整備推進事業及び地方創生臨時交付金等を活用し、町内全域光回線整備に着手 ・鰯川地区テレビ難視聴対策として五厘沢中継局からの電波を受ける新受信点を設置、テレビ難視聴概ね解消 ・各テレビ中継局定期保守点検実施									
課題 主な	・各テレビ中継局は設置からの経過年数、塩害等により老朽化が進行している。									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価			今後の方向性（推進方針）			検証委員会の評価総括		

6 見える化資料（可視化資料）

資料名	別紙のとおり			
-----	--------	--	--	--

分野別施策(24) 上下水道

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(24) 上下水道		
評価担当課	建設水道課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
江差町再構築計画に基づく 施設統合実施率	33.3%	33.3%					66.6%	
水洗化率	58.2%	57.5%					61.3%	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・上水道は、給水人口や水需要の減少に伴う施設規模の最適化、統廃合による効率的な施設整備、さらなる費用削減、安全・安心な水の供給持続化が必要	・下水道は、供用開始から15年を経過した機器等の経年劣化による故障懸念、機械・電気設備の計画的更新、安定した下水道処理の維持が必要	継続課題	・将来的な水需要の減少を見すえた3ある浄水場の適切な事業規模への縮小、伏木戸・柳崎地区の市街地化進展に対応した安定的な供給体制の検討	・接続可能区域の下水道加入率促進、事業認可区域内の未普及地域を整備拡大 ・R5までに公営企業会計に移行
------	---	---	------	--	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①最終的に1つの浄水場に再編、水道事業のコスト縮減 ②水の安定供給と下水道の適切な維持管理	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		水道施設の再編		総合戦略との関連		—	
主な事業		・江差町再構築計画に基づく施設の統廃合		関連するKPI			
				関連する施策			
				主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・計装設備移設実施設計 ・流量計・減菌設備新設工事（1期）	・流量計・減菌設備新設工事（2期） ・五厘沢浄水場休止試用運転	・既設計装設備等撤去 ・五厘沢浄水場休止	・水道施設の統廃合箇所の検討			
実績・成果	・計装設備移設実施設計 ・流量計・減菌設備新設工事（1期）						
課題							

施策名		下水道の整備		総合戦略との関連		—	
主な事業		・江差町公共下水道事業ストックマネジメント計画に基づく機械・電気設備の更新		関連するKPI			
				関連する施策			
				主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
（予定）計画	・管理センター電気設備工事（1年目） ・管理センター汚泥処理設備更新実施設計	・同左（2年目） ・管理センター汚泥処理設備工事（1年目）	・同左（2年目） ・管理センター外壁等改修実施設計	・管理センター外壁等改修工事			
実績・成果	・管理センター電気設備工事の実施及び管理センター汚泥処理設備実施設計の作成						
課題	・令和2～3年度更新予定の監視装置等の耐用年数に基づいた計画的修繕及び更新。						

(2) 継続施策

施策名		水道の整備	総合戦略との関連		—					
主な事業		・老朽水道管の更新 ・重要給水施設管路の耐震化整備	関連するKPI							
			関連する施策							
			主な取り組み							
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・老朽管更新実施設計（朝日地区） ・重要給水耐震管布設工事（水堀地区）		・老朽管更新工事（朝日地区1年目） ・老朽管更新工事（円山地区1年目）		・同左（朝日地区2年目） ・同左（円山地区2年目）		・同左（朝日地区3年目） ・同左（円山地区3年目）			
成果・実績	・老朽管更新実施設計（朝日地区） ・重要給水耐震管布設工事（水堀地区）									
課題・主な										

施策名		下水道の普及	総合戦略との関連		—
主な事業		・未接続世帯の解消（戸別訪問の推進） ・認可計画区域内未普及地域の解消（管渠新設） ・公営企業会計法適用移行の検討	関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・管渠布設工事（南浜地区） ・管渠布設工事（陣屋・南が丘地区） ・管渠布設工事実施設計（円山地区） ・法適用化基本方針策定	・管渠布設工事（円山地区1年目） ・法適用化固定資産台帳整備（1年目）	・同左（円山地区2年目） ・同左（2年目） ・法適用化移行（1年目）	・同左（円山地区3年目） ・同左（2年目） ・管渠布設工事実施設計（地区未定）	
	・地区の整備が完了及びし、供用開始区域として告示。 ・江差町公共下水道地方公営企業法適用化基本計画策定が完了し、R6.4.1から適用。				
成果実績・課題	・供用開始区域の下水道接続率向上。 ・将来にわたり安定的なサービスを提供するための下水道事業経営。 ・法適用後の円滑な会計運用。				

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(25) 環境衛生

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(25) 環境衛生		
評価担当課	総務課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
ゴミ排出量（生活系・事業系）	388kg/人	377kg/人					380kg/人	
リサイクル量（空き缶・ペットボトル・小型家電）	3.7kg/人	4.4kg/人					4.3kg/人	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・設定なし	継続課題	・環境衛生の維持、効率的な処理のための広域的な処理体制の維持 ・エゾシカ、アライグマによる被害増加の懸念 ・猟友会ハンターの高齢化と後継者確保
------	-------	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①環境衛生維持のための、ごみ・し尿処理の広域連携体制維持 ②有害鳥獣による農産物・山林被害の軽減、道・警察・猟友会との連携強化	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策 基本計画では設定せず。

(2) 継続施策

施策名	ごみ処理の推進		総合戦略との関連	—	
主な事業	・リサイクルの普及に向けた啓発促進 ・リサイクルの推進 ・ゴミ減量化の取り組み推進		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・リサイクル回収ボックス利用促進の住民周知の実施 ・北部地域に小型家電リサイクル回収ボックスを設置 ・南部桧山衛生処理組合を中心とし、構成5町と施設延命化を検討	・同左（継続） ・空き缶回収ボックスの改修、増設、新規設置及び北部地域に小型家電リサイクル回収ボックスの設置場所検討 ・R2施設延命化検討課題への対策を南部桧山衛生処理組合と協議・検討	・同左（継続） ・町内会・自治会独自のリサイクル活動の実態把握 ・ペットボトル回収ボックスの増設及び北部地域に小型家電リサイクル回収ボックスを設置 ・施設延命化計画について、南部桧山衛生処理組合と協議・策定	・同左 ・リサイクル活動未実施町内会・自治会の活動実施意向確認及び支援策の検討 ・各種リサイクル品回収ボックスの更なる増設 ・同左	
実績・成果	・リサイクル促進に関するチラシを広報誌1月号に折込み、小型家電、空き缶、ペットボトルの分別収集を周知 ・北部地域への小型家電回収ボックス設置は未着手 ・南部桧山衛生処理組合構成町担当者会議において、大規模施設延命化対策が示され、総事業費が28億円となる				
主な課題	・北部地域小型家電回収ボックス設置適地（不法投棄に繋がらないよう管理者がいる公の施設等）選定 ・南部桧山衛生処理組合施設延命化事業規模の再検討				

継続施策つづき

施策名		し尿処理の推進		総合戦略との関連		—				
主な事業		・し尿処理施設の老朽化対策 ・南部会山衛生処理組合によるし尿・浄化槽汚泥の適正処理		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（計画） 実績・ 成果 主な課題	・南部会山衛生処理組合を中心とし、構成5町と施設の延命化を検討		・R2施設延命化検討課題への対策を南部会山衛生処理組合と継続・検討		・施設延命化計画について、南部会山衛生処理組合と協議・策定		・同左			
	・大規模施設延命化対策総事業費算出総事業費28億円									
	・事業費が膨大であるため、補助金活用方法等を検討しながら、施設延命化方針の再協議が必要									

継続施策つづき

施策名		環境衛生対策の充実		総合戦略との関連	—	
主な事業		・そ族昆虫駆除対策		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	- 害虫等駆除及び小動物死骸処理委託先と連携を密とした迅速な対応 - 夜間等の道路緊急ダイヤルの周知 - 狂犬病予防集合注射の実施 - 動物の適切な飼い方の周知	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）		
実績・成果	- 害虫等駆除及び小動物死骸処理業務を委託 - 広報誌に道路緊急ダイヤル記事を毎月掲載 - 狂犬病予防集合注射を実施 - 野良猫への餌付けに対する指導					
主な課題	野良猫の取扱いについて、檜山振興局環境生活課、江差保健所との調整が必要					

施策名		環境衛生対策の充実 【産業振興課】		総合戦略との関連	—	
主な事業		・有害鳥獣の駆除		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
(予定) 計画	- 有害鳥獣による被害実態の把握及び駆除 - ハンターの高齢化による新規駆除員の確保に向けた対策検討	- 同左（継続） - ハンターの高齢化による、新規駆除員確保に向けた取り組み推進・強化	- 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続）		
実績・成果	- 有害鳥獣の駆除（ヒグマ3頭、エゾシカ7頭） - 狩猟免許取得・更新費の補助（4件）					
主な課題	- ヒグマ、エゾシカの個体数の増加に対する対応 - ハンター確保対策の充実					

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(26) 自然環境・エネルギー

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(26) 自然環境・エネルギー		
評価担当課	総務課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
町内海岸清掃活動等回数	10回	6回					現状より増加	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・町の重要な景観であるかもめ島とその周辺の自然環境の保全、次代への継承 ・町内設置の再生可能エネルギー施設とまちづくりとの調和	・檜山沖で計画されている大規模洋上風力発電事業に関する多角的な検証	継続課題	・設定なし
------	--	-----------------------------------	------	-------

3 基本方針（総合計画策定当初）

①自然環境の保全に向けた取組推進 ②町のポテンシャルを活かした新エネルギーの可能性追求	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		自然環境の保全	総合戦略との関連		—					
主な事業		・かもめ島、海岸線などの環境美化活動の推進	関連するKPI							
			関連する施策							
			主な取り組み							
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定） 計画	・町内対象クリーンアップ作戦実施 ・ボランティア清掃等に対する物品等の提供、回収や運搬に係る協力 ・「日本で最も美しい村連合」加盟団体と連携した町内美化活動を実施		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続） ・同左（継続）			
	・クリーンアップ作戦は新型コロナウイルス感染症拡大により中止 ・江差港（五勝手地区）に堆積した海岸漂着物5.6トンを回収、処理 ・町内会・自治会、各事業所実施のボランティア清掃、「日本で最も美しい村連合」町内美化活動にごみ袋を提供									
	・クリーンアップ作戦の3主会場の再検討。									
課題 主な										

施策名		環境共生に向けた取り組み		総合戦略との関連		—				
主な事業		・環境保全に関するエコ活動の普及促進 ・クールビズなど地球温暖化対策の取り組み		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 買い物袋の削減推進に係る住民周知		・ 空き缶、ペットボトル等の資源ごみ回収ボックス利用促進によるごみの減量化		・ 同左（継続）		・ 同左（継続）			
	・ 温室効果ガスを削減とした取り組みの推進や住民周知		・ 同左（継続）		・ 同左（継続）		・ 同左（継続）			
実績・成果	・ 広報誌にレジ袋有料化に関する記事を掲載し、レジ袋削減を推進 ・ 役場クールビズ実施									
課題 主な	・ 町内における温室効果ガス削減に有効な手段の検討と周知									

重点施策つづき

施策名		環境共生に向けた取り組み【まちづくり推進課】		総合戦略との関連	“3 江差っ子チャレンジ支援で仕事をつくる”に該当	
主な事業		・風力発電所立地地区の振興策の推進		関連するKPI	創業・起業件数	
				関連する施策	若者等のU I J ターンを促進	
				主な取り組み	企業・ハローワーク等との連携	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	- 再生可能エネルギーに関する情報収集、事例の研究 - 再生エネルギー政策による地域振興の検討 - 江差町小型風力発電施設建設に関するガイドライン（H29制定）の適正運用 - 洋上風力建設に関する住民との情報共有	- 同左（継続） - 同左（継続） - 江差町小型風力発電施設建設に関するガイドライン（H29制定）の適正運用及び適宜見直し - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）		
実績・成果	- 再生可能エネルギーに関する情報収集 - 洋上風力建設時の地域振興策の検討 - 江差町小型風力発電施設建設に関するガイドライン（H29制定）の適正運用					
主な課題	- 江差町小型風力発電施設建設に関するガイドライン（H29制定）の適宜見直し - 洋上風力建設に関する方針について住民と意志統一を図る					

(2) 継続施策

施策名		住民参加の清掃活動		総合戦略との関連		—				
主な事業		・海岸漂着物等地域対策推進事業を活用し、クリーンアップ作戦等海岸清掃等を実施		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ごみの堆積状況を把握し、実施会場等の選定を検討		・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
	・ボランティア清掃等に対する物品等の提供、回収や運搬に係る協力		・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
	・日本で最も美しい村連合全国加盟団体で毎年10/4に一斉実施する美化活動に参加し町内の清掃活動を実施		・同左（継続）		・同左（継続）		・同左（継続）			
実績・成果	・クリーンアップ作戦は新型コロナウイルス感染症拡大により中止									
	・江差港（五勝手地区）に堆積した海岸漂着物5.6トンを回収、処理									
課題	・町内会・自治会、各事業所実施のボランティア清掃、「日本で最も美しい村連合」町内美化活動にごみ袋を提供									
	・クリーンアップ作戦の3主会場の再検討。									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(27) 公園

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(27) 公園		
評価担当課	財政課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
公園の遊具・設備の更新 又は整備	都市公園 5 逆川森林公園 1 道立自然公園 かもめ島 1	都市公園 5 逆川森林公園 1 道立自然公園 かもめ島 1					都市公園 5 逆川森林公園 1 道立自然公園 かもめ島 1	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・かもめ島とその周辺地区における北の江の島構想の推進及びみなとオアシス江差の振興との調和 ・老朽化遊具・設備の撤去に伴う一部公園の遊具等設備不足 ・トイレ老朽化している一部公園	・わかりやすい公園までのルート案内 ・北部地域における子どもたちが安全に遊べる場所の確保	継続課題	・設定なし	
------	--	---	------	-------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①公園設備の老朽化が進んでいることから次の3点の確保が必要 （ア）利用者の安全性 （イ）利用者の快適性 （ウ）公園機能（環境保全・景観形成・コミュニティ形成・健康レクリエーション・防災） ②北部地域における安全な子どもの遊び場の検討	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		公園の遊具・設備の整備		総合戦略との関連		—				
主な事業		・それぞれの地域特性や公園の性質等に即した遊具・設備の更新又は整備		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・公園別活用方針の検討（選定） ・【再掲】分野別施策(6)「観光・追分追分」の重点施策名「北の江の島構想事業（かもめ島周辺）の着実な実行」と同じ		・公園遊具・設備等の更新（整備） ・同左		・同左（継続） ・同左		・同左（継続）			
	・公園整備方針の策定									
成果・実績										
課題・主な										

施策名		公園へのアクセス向上		総合戦略との関連		—				
主な事業		・公園への案内看板の見直しやGoogleマップでの登録		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・公園案内看板の見直し検討 ・Googleマップでの登録		・公園案内看板の見直し検討 ・同左		・公園案内看板の更新・整備		・同左（継続）			
実績・成果	・公園案内看板の把握									
課題										

重点施策つづき

施策名	北部地域の子どもの遊び場の確保		総合戦略との関連	—	
主な事業	・安全に子どもたちが遊べる土地の確保の検討		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	・公園別活用方針の検討（選定）	・公園遊具又は設備等の検討	・公園遊具又は設備等の整備	・公園遊具又は設備等の整備	
実績・成果	・公園整備方針の策定				
課題 主な					

(2) 継続施策

施策名	公園の遊具・設備の維持管理		総合戦略との関連	—	
主な事業	・遊具・設備の保守、維持管理 ・老朽化した遊具・整備の補修、撤去		関連するKPI		
			関連する施策		
			主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	・遊具・設備等の保守点検と維持補修 ・老朽危険遊具等の撤去	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	・同左（継続） ・同左（継続）	
実績・成果	・遊具・設備等の保守点検				
課題 主な					

継続施策つづき

施策名		道立自然公園かもめ島の環境保全		総合戦略との関連		—				
主な事業		・道立自然公園かもめ島の環境保全の取り組み推進		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・日常的な点検と維持管理補修		・同左（継続） ・老朽化や破損している設備（木製遊歩道、手すり、トイレ等）の改修		・同左（継続） ・同左（継続）		・同左（継続） ・同左（継続）			
実績・成果	・日常的な点検の実施 ・前浜トイレ便器等改修 ・遊歩道防犯灯改修									
課題 主な	・老朽化や破損している設備（木製遊歩道、手すり、トイレ等）の改修									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(28) 消防・救急・防災

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(28) 消防・救急・防災		
評価担当課	総務課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
防災訓練実施回数（町内会等含む）	2回	0回					8回	
防災備蓄整備進捗率	46.6%	77.8%					100%	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・国道が寸断された場合を想定し、北部地域への分散備蓄整備が必要 ・災害発生時の情報伝達について、誰もが迅速かつ確実な情報を得られる環境づくりが必要	継続課題	・消防の救急活動が増加傾向 ・近年、道内においても激甚災害が発生、住民一人ひとりの備えが必要 ・町内の危険箇所や避難所の把握など、住民一人ひとりの意識の浸透が必要
------	--	------	---

3 基本方針（総合計画策定当初）

①災害の規模により行政の支援だけでは不十分であることも想定され、住民・地域の防災への意識啓発や、訓練等を通じた避難行動等の定着を図る	
--	--

4 具体的な施策

- (1) 重点施策 基本計画では設定せず。
 (2) 継続施策

施策名		消防・救急体制の充実		総合戦略との関連	—	
主な事業		- 消防自動車の更新 - 防火水槽及び消火栓設置による消防水利の改善		関連するKPI		
				関連する施策		
				主な取り組み		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
（予定）計画	- 救急2号車更新 ※JA寄贈事業不採択 - 消防水利更新計画に基づき毎年度4基更新	- 同左（継続） - 使用不可防火水槽廃止工事 - 水防資機材保有機関と相互協力協定を締結のうえ水難救助体制を構築 - 防火対象物を対象とした消防訓練等を実施し火災予防を強化 - 町民を対象とした救急・救命講習の実施を通じたバイスタンダーの育成による救命率の向上 - 町内危険物取扱施設及び危険物取扱者への防火安全指導の実施及び町民に対する危険物の安全な取り扱いの意識高揚、啓発のための広報活動実施 - 各消防団による管轄地域の火災予防を強化（火災予防パレード等）	3号車（消防団第3分団人員輸送車更新） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	- 消防司令車更新（SUV車） - 同左（継続） - 消火栓更新本数の増数検討 - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）		
実績・成果	- 緊急消防隊援助設備費補助事業を活用し災害対応特殊救急自動車1台を発注（納車は令和3年度） - 消火栓4基の取替、1基の移設を実施					
主な課題	消火栓の取替工事は毎年4基ずつ設置年数の古い順や機能低下のものを順次実施しているが、町内には164本の消火栓があり、最古のものは昭和45年に設置のもの。現状の更新スピードでは故障時の対応が間に合わない場合も想定される。しかし、消火栓1基の取替工事費は650,000円程であり、多額の予算措置が必要なため檜山広域行政組合と継続協議					

継続施策つづき

施策名		防災対策の推進		総合戦略との関連	－
主な事業		・災害に対する意識づくり、避難体制の確立（地域防災計画・ハザードマップの見直し） ・防災備蓄品の整備・更新		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予 計 画）	・避難所運営マニュアルの策定検討 ・「大雨時の職員初動体制マニュアル」策定 ・避難行動に支援が必要な方に重点を置いた災害備蓄品整備	・地域防災計画の見直し検討及びハザードマップの更新 ・避難所における感染症対策用品の更なる備蓄整備 ・北部地区への分散備蓄のための備蓄場所を選定	・地域防災計画見直し実施及び更新したハザードマップの公開 ・災害時の職員行動マニュアルの見直し及び職員周知 ・江差町災害時備蓄計画（H30～R4）備蓄率100％達成及び次期計画の策定 ・北部地区分散備蓄場所の決定	地域防災計画の見直し実施 ・災害時の職員行動マニュアルに基づいた訓練実施 ・R5年度からの備蓄計画に基づいた災害備蓄品の整備 ・北部地区分散備蓄場所整備検討	
実績・成果	・感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアルを策定し、各避難所、要配慮者施設、町内会・自治会長等に配布・設置 ・「大雨時の職員初動体制マニュアル」策定未着手 ・災害時備蓄計画に基づき、要配慮者用備蓄品を整備 ・江差町災害時備蓄品計画（平成30年度～令和4年度）を改定し、備蓄目標品目に感染症対策資機材を加える。 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、マスクや消毒液、パーテーションなど、避難所の感染症対策資機材を整備。				
主な課題	・災害時備蓄品備蓄場所・スペースの確保				

継続施策つづき

施策名		防災対策の推進【建設水道課】		総合戦略との関連		—				
主な事業		・災害に対する意識づくり、避難体制の確立（地域防災計画・ハザードマップの見直し） ・防災備蓄品の整備・更新		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・大規模盛土造成地変動予測調査第2次スクリーニング計画作成		・令和4年度以降の第2次スクリーニング実施に向けた準備 ・地域住民への周知		・R2作成の計画に基づき、第2次スクリーニングの実施		・R4実施の第2次スクリーニング結果に基づき、対策が必要であれば工事を計画			
実績・成果	・「造成年代調査、現地踏査、簡易安定解析、学識経験者へのヒアリング、優先度評価、宅地カルテの作成」を業務委託。 ・第2次スクリーニング計画の作成（地盤の安全性が不明瞭だったため、第2次スクリーニングを要すると判定）。									
主な課題	・第2次スクリーニングの要否の結論が年度末まで時間を要したため、令和3年度の国庫補助金交付申請期限に間に合わず、令和3年度の第2次スクリーニングの実施を見送った。 ・地域住民への周知									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(29) 交通安全・防犯・消費生活

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	3 住民が元気に安心して暮らせる生活環境づくり		
分野別施策	(29) 交通安全・防犯・消費生活		
評価担当課	総務課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
町内の飲酒運転検挙件数 (年)	4 件	0 件					0 件	
交通安全指導員数	9 人	7 人					12 人	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・設定なし	継続課題	・死亡事故ゼロ継続、近年増加する高齢者による交通事故の対策として、交通手段を確保したうえでの自動車免許証自主返納の対応検討 ・高齢者を狙った詐欺犯罪に対する意識啓発 ・一部通学路における歩道の整備と幅員の確保など、交通安全上の改良が必要
------	-------	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①関係機関との連携により、交通事故や犯罪の未然防止のための住民の意識啓発に取り組む	
---	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策 基本計画では設定せず。

(2) 継続施策

施策名		交通安全対策の推進		総合戦略との関連	—
主な事業		- 交通安全運動・交通安全教育の推進、飲酒運転の撲滅 - 高齢者社会に対応した交通安全に対する意識啓発の推進 - 交通ルールへの順守とマナーの向上 - 通学路等の安全点検		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予 計 画）	- 関係団体との連携のもと啓発を実施 - 高齢者の意識啓発に係る関係団体と連携した事業の推進 - 交通安全情報の発信 - 関係機関と連携した通学路の合同点検の実施	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 合同点検による課題等の精査	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 課題等における対策の検討、協議	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 課題等における対策の実施検討	
実績・成果	- 春夏秋冬4期40日の交通安全運動期間において、街頭指導等啓発を実施 - 飲酒運転根絶決起大会に参加するとともに、関係団体と町内44件の飲食店を対象に啓発活動を実施 - 町広報誌にて「交通安全情報」を掲載 - 通学路合同点検実施 - 江差警察署への要望により南が丘町道（旧歩道橋設置）信号機の南が丘小学校前新町道への移設が実現 - 事故発生歴がある国道228号線柏町85番地先に横断歩道注意喚起看板設置 「交通事故死ゼロの日」2000日を達成し、北海道知事から感謝状を授与				
課題 主な	各関係団体への若年層の参画及び交通指導員の確保				

継続施策つづき

施策名		防犯・消費者保護対策の推進		総合戦略との関連		—				
主な事業		・ 幼児・児童生徒への防犯教育の推進 ・ 住民参加による防犯活動の推進 ・ 高齢者を狙った犯罪を防止する取り組み ・ 消費相談窓口の充実		関連するKPI						
				関連する施策						
				主な取り組み						
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	・ 啓発グッズ等を用いた啓発の実施 ・ 詐欺に係る情報発信 ・ 関係機関と連携し防犯に係る講話等の推進 ・ 消費生活相談所の存在を広く周知		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 消費生活相談所への有資格者（消費生活相談員）配置		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 相談員研修会等参加による相談員スキルアップ及び相談所充実化		・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続）			
	・ 新入学児童41名に防犯ブザーを配布 ・ 新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺に対する注意喚起として、広報誌6月号に記事を掲載したほか、4月と5月に町公式ホームページへも注意喚起記事情報を掲載 ・ 消費生活相談の有資格者の確保									
実績・成果										
主な課題										

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性（推進方針）		検証委員会の評価総括	
--------	--	--------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(30) 行財政運営・広域連携

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	4 住民とともにあり続ける行政運営		
分野別施策	(30) 行財政運営		
評価担当課	財政課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
実質公債費比率	16.7%	15.6%					早期健全化基準 (18%) 以下	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・設定なし	継続課題	・実質公債費比率が15%前後で推移、公債費が財政運営を圧迫し財源不足が顕著、基金取崩により収支均衡していない状況 ・経常収支比率が高水準で推移、経常的経費が財政を圧迫 ・広域行政は、消防が檜山広域行政組合、ごみ・し尿は南部檜山衛生処理組合、学校給食は江差町・上ノ国町学校給食組合で実施、適正かつ効率的な運営維持	・H31に第2次北海道定住自立圏共生ビジョン策定、当圏域は我が国平均を上回る人口減少率・急速な高齢化・生産年齢人口の減少、これらに伴う経済活動の停滞化など大変厳しい状況 ・日々変化する社会情勢へ柔軟に対応、最適な行政サービスを提供、適時に組織機構の見直し検討 ・行政職員の確保、電子化による効率的・効果的な行政運営への人材育成と基盤整備

3 基本方針（総合計画策定当初）

①行政サービスの確実な提供、持続可能な財政運営の構築、事務事業の見直しや統廃合、財源確保 ②地方公会計による財務書類の分析、財政状況の構造的な課題等把握 ③「北海道定住自立圏共生ビジョン」の成果指標の達成	
--	--

4 具体的な施策

- (1) 重点施策 基本計画では設定せず。
(2) 継続施策

施策名		行財政運営の推進【総務課】		総合戦略との関連	
主な事業		- 行政運営にかかる効率的な取り組み - 一体化や統合によるサービス機能の向上 - 民間委託等の推進		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 時間外勤務の縮減 - 年次有給休暇の取得促進 - 人事評価制度の見直し	- 人事評価制度本格実施に向けた準備(条例・規則関係見直し、人事評価システムの導入など) - 次期定員適正化計画の見直し準備	- 次期定員適正化計画の策定(R5～R9) ※行政運営のIT化も検討 - 人事評価制度本格施行 - 書面規制、押印、対面規制の見直し - 定員適正化計画(R5～9)案の作成	- 人事評価制度の活用 - 定員適正化計画に沿った人事管理	
成果・実績	- 働き方改革への取り組み周知 - 前年度時間外勤務の状況まとめ、実態把握、分析 - 年次有給休暇取得促進に向けた取り組み周知 - ノー残業デーの設定 - 人事評価制度浸透に向けた調査研究				
課題 主な	各課における取扱いの共通認識(時間外勤務)				

施策名		財政健全化の推進		総合戦略との関連	
主な事業		- 財政健全化に向け、長期借入金の繰上償還財源の確保 - 財政状況等の情報についての公表 - 中期的な(3～5年程度)の財政見通しと運営方針の策定		関連するKPI	
				関連する施策	
				主な取り組み	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 長期借入金の繰上償還を進め、財源確保の検討 - 財政状況等の定期的な公表 - 中期的な財政運営方針の策定	- 長期借入金の繰上償還を進め、財源確保に努める - 同左(継続) - 中期的な財政運営方針の見直し - 財政基盤強化のため各種事務事業の見直し	- 同左(継続) - 同左(継続) - 内容(収支見通し)の更新 - 各種事務事業見直しの内容の取り組み	- 同左(継続) - 同左(継続) - 同左(継続) - 同左(継続)	
成果・実績	- 財政状況等の定期的な公表 - 中期的な財政運営方針の策定(R3～R7)				
課題 主な					

継続施策つづき

施策名		広域行政の推進【まちづくり推進課】		総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当				
主な事業		・定住自立圏形成協定に基づく共生ビジョン事業の推進 ・広域連携に向けた取り組みの推進 ・広域事務の取り扱いについての協議		関連するKPI		観光入込客数				
				関連する施策		広域連携による取り組み				
				主な取り組み		定住自立圏構想の推進				
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
（予定）計画	○定住自立圏共生ビジョン搭載事業の推進と適時見直し（以下、主な事業） ・ドクターヘリの運行支援 ・医療情報化の共有 ・広域観光推進に係るプロモーション活動及びイベント等の実施 ・生活バス路線の維持・確保 ・道路整備期成会活動の推進		○同左（継続）		○同左（継続） ※現行（第2次）定住自立圏共生ビジョンの計画期間はR1～R5の5年間、次期（第3次）ビジョンはR6施行であり、R5に策定作業の見込み		○（第3次）定住自立圏共生ビジョン策定作業			
	・ドクターヘリの運行支援 ・医療情報化の共有 ・広域観光推進に係るプロモーション活動及びイベント等の実施 ・生活バス路線の維持・確保 ・道路整備期成会活動の推進									
実績・成果										
課題 主な	・生活バス路線の負担経費の見直し									

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価	今後の方向性（推進方針）	検証委員会の評価総括

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--

分野別施策(31) 広報・広聴・協働

目指すまちの姿	誇りある暮らしを未来へ紡ぎ、みんなでつくる自分たちごとのまちづくり 		
基本目標	4 住民とともにあり続ける行政運営		
分野別施策	(31) 広報・広聴・協働		
評価担当課	まちづくり推進課	評価年月日	令和3年9月13日

1 成果指標（実績）

指標名	現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値 (令和6年度)	重点 指標
まちづくり懇話会の開催	年1回 (地域別)	年4回 (分野別)					年3回 (分野別)	
ホームページアクセス件数	年214,770件	年186,038件					年500,000件	
お問い合わせフォームの利用件数	-	年17件					年100件	
北海道江差観光みらい機構の観光情報ポータルサイトとの連携	連携なし	連携なし					連携	

2 現状と課題（総合計画策定当初）

重点課題	・インターネット情報発信の進展に対応した簡単に情報を得られる仕組みづくり	継続課題	・住民と行政の協働により地域課題を解決のための課題共有の仕組みづくり ・タイムリーな報告と未来に向けた広報記事の充実 ・町ホームページの更新頻度増加、目的に応じ簡単にアクセスできる構成
------	--------------------------------------	------	--

3 基本方針（総合計画策定当初）

①行政と地域の課題感の共有、課題解決に向けた情報発信や意見交換の促進 ②広報紙等による行政情報の可視化（見える化）、わかりやすい情報共有の仕組みづくり ③町ホームページによるタイムリーな情報発信、内容の定期更新、みらい機構の観光情報ポータルサイトと連携し、情報発信強化 ④住民と行政が協働でまちづくりを進める仕組みづくりの推進	
--	--

4 具体的な施策

(1) 重点施策

施策名		情報発信強化対策	総合戦略との関連		”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		・情報を誰もが簡単に共有できる仕組み	関連するKPI			
			関連する施策	受入環境等の整備		
			主な取り組み	インフォメーション機能の充実		
令和2年度		令和3年度	令和4年度		令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・町HP全体的大幅改訂に向けて、先進事例、参考事例を情報収集 ・町HPのオープンデータ化の情報収集 ・町公式LINEの運用制度の拡充を検討 ・町公式LINE登録者を増やすため、広報紙や町HP、イベントなどでPR実施	・同左（継続） ・町HPオープンデータ化の検討 ・町公式LINEの情報発信内容の整理及び活用方法の検討、その他SNSの活用検討 ・同左（継続）	・同左（継続） ・町HPオープンデータ化の制度構築 ・町公式LINEの情報発信内容及び活用方法の充実、その他のSNSを活用した情報発信機能追加 ・町公式LINEとその他SNS登録者を増やすため、広報紙や町HP、イベントなどでPR実施		・町HP大幅改訂 ・町HPオープンデータ化開始 ・町公式情報発信媒体の情報発信内容及びその他活用方法の充実 ・同左（継続）	
	・町HP及び広報紙に町公式LINEアカウントを掲載し、登録促進を実施					
課題 主な	・町HP改訂に向けたHP内環境の整理					

(2) 継続施策

施策名		広報の充実	総合戦略との関連	”2 江差文化体験交流づくりで仕事をつくる”に該当	
主な事業		・ 広報紙内容の充実 ・ 広報紙やホームページへの住民参加の拡大 ・ 広報モニターの実施	関連するKPI		
			関連する施策	関係人口の創出・拡大	
			主な取り組み	インフォメーション機能の充実	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
（予定）計画	・ フォトコンテスト開催（継続） ・ 町民参加型広報紙及び町HPの参考事例等の情報収集	・ 新フォトコンテスト内容等を検討（例：珠洲市等との共同開催等） ・ 同左（継続） ・ 町民参加型広報紙及び町HPの検討	・ 新フォトコンテスト開催 ・ 同左（継続） ・ 町民参加型広報紙及び町HPの実施 ・ 広報モニター運用の検討	・ 同左（継続） ・ 同左（継続） ・ 同左（継続・内容充実） ・ 同左（継続）	
成果・実績					
課題・主な	・ 町民参加型広報紙及び町HP等の運用制度整理				

継続施策つづき

施策名		総合戦略との関連			
主な事業		関連するKPI			
		関連する施策			
		主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 新しい生活様式対応「まちづくり懇話会」の開催方法検討 - 情勢を踏まえたテーマ設定、開催時期、会議手法、参集範囲等の検討 - 誰もが気軽に発言できる仕組みづくりの検討（町HP、町公式LINE等の活用） - 広報取材を通じた広聴による課題解決（庁内共有）の仕組みづくり検討 - 分野別まちづくり懇話会の実施	- 新しい生活様式対応「まちづくり懇話会」実施（引き続き開催方法を改善） - 同左（継続） - 意見集約の仕組み等の拡充、改善 - 広報取材を通じた広聴について、庁内運用を検討	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 広報取材を通じた広聴について、庁内運用を実施	- 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続） - 同左（継続）	
実績・成果					
課題 主な	懇話会内容の意見反映体制の構築				

施策名		総合戦略との関連			
主な事業		関連するKPI			
		関連する施策			
		主な取り組み			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(予定) 計画	- 協働のまちづくりの参考事例等の情報収集 - 地域協力員制度の改定検討 - 第1期総合戦略見える化資料の作成、全戸配布 - 町の計画、施策における見える化資料作成の定着化推進 - 第2期総合戦略見える化資料の作成、全戸配布	- 同左（継続） - 地域協力員制度の改定検討 - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続・内容充実） - 同左（継続）	- 同左（継続） - 同左（継続・内容充実） - 同左（継続）	
実績・成果					
課題 主な					

5 施策全体としての評価及び総括

担当課の評価		今後の方向性 (推進方針)		検証委員会の評価総括	
--------	--	------------------	--	------------	--

6 見える化資料（可視化資料）

資料名			
-----	--	--	--